

広島大学文書館蔵

ビル・シェリフ関係文書
目 録

広島における核・被ばく学研究基盤の形成に関する研究
(課題番号：23300096)
平成23年度科学研究費補助金基盤研究 (B)
研究成果中間報告書

平成26年 2 月

広島大学文書館



原爆ドームと再建中の西向寺
広島市 目録番号：1-C1-081

爆心地付近から原爆ドーム方面を撮影した写真。再建中の建物は西向寺の礼拝堂。昭和25年頃に建てられた。



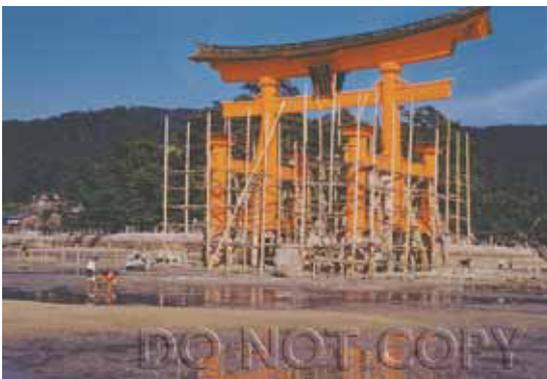
八丁堀周辺
広島市 目録番号：1-C1-082

福屋百貨店旧館前付近より広島駅方面を撮影した写真。電車通り右手に見える中央百貨店は、現在のヤマダ電機LABI広島店の場所にあった。開店1周年の横断幕があることから昭和25年5～6月頃の撮影と推定される。



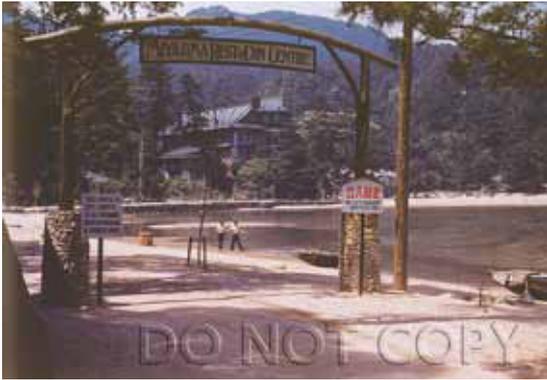
金座街
広島市 目録番号：1-C1-083

金座街を南から北に向かって撮影した写真。平和会館建設を呼びかけるパレードを撮影している。右手後方の白いタイル張りの建物は福屋百貨店。その後方に見える建物が同旧館。



巖島神社大鳥居
廿日市市宮島町 目録番号：1-C1-012

潮の干満で傷んだ大鳥居の根元を取り替えて修繕する根継ぎ工事の写真。この工事は昭和25年1月から昭和26年5月にかけて行われた。



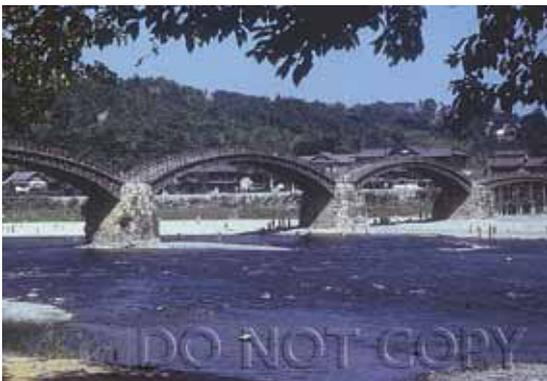
旧宮島ホテル
廿日市市宮島町 目録番号：1-C1-056

宮島ホテルは、原爆ドームの設計者ヤン・レツルが設計し、大正6年7月に竣工した。戦後は占領軍に接収され、保養所（のちに学校）として利用された。接収解除直前の昭和27年8月31日に焼失した。



潜行型運搬船
呉市 目録番号：1-C1-008

潜水艦が曳航していた物資運搬船（特軍筒、または運砲筒）と思われる。旧呉海軍工廠に引き揚げられ、解体の対象にならずに、何年も放置されていたと言われる。



錦帯橋
岩国市 目録番号：1-C3-036

写真の錦帯橋は、昭和25年9月14日にキジア台風後の増水で流失した。流失前の錦帯橋は、延宝2（1674）年に建設され、補修や架け替えを行いながら継続していたものであった。



見送り風景（高浜港）
松山市 目録番号：1-C2-111

他の写真から日本郵船所属の「舞子丸」と推定される。同船は大阪～高浜に就航していた。

広島大学文書館蔵ビル・シェリフ関係文書目録

目 次

解題（石田雅春）	i
凡例	xiv
1. 写真	
(1) A グループ	1
(2) B グループ	6
(3) C グループ	10
2. 文書（シェリフ氏関係分）	
(1) 執筆原稿関係	17
(2) BCOF 退役軍人協会機関誌	18
3. 文書（シェリフ氏関係分）	
(1) シェリフ氏執筆物コピー	23
(2) シェリフ氏関係資料	23
(3) 書簡類	23
(4) 写真展・報道関係	24
(5) 収集・整理経緯関係資料	24
(6) 物品・写真プリント	24
4. 写真パネル	27

解題

広島大学文書館

石田 雅春

I ビル・シェリフ氏の略歴と史料群の概要

ビル・シェリフ (Bill Sherriff) 氏は、本名をウィリアム・ジョージ・シェリフ (William George Sherriff) と言い、1927年にオーストラリアに生まれた。地元の高校を卒業後、1945年4月にオーストラリア陸軍に入隊し、パプアニューギニアの戦争捕虜収容所などでの勤務を経て、1948年2月から1953年3月まで約5年間、英連邦占領軍 (BCOF/British Commonwealth Occupation Force) の一員として日本で勤務した。日本勤務中は、主に広島県呉市 (旧呉市内および広町) と宮島町で仕事を行った。この間にBCOFヘタイピストとして勤務していた片山千鶴氏と知り合い、結婚することとなった。

そして1953年4月にオーストラリアへ帰国した後も、シェリフ氏は引き続き陸軍に勤務した。その後、ベトナム戦争への従軍などを経て1980年に大尉で退役し、2009年5月に82歳で亡くなった。(経歴については、後掲附表1を参照。)

本史料群は、こうしたビル・シェリフ氏の所蔵史料のうち、占領軍の一員として日本に滞在していた期間中に撮影した写真約800点とその関連史料から構成されている。これらの写真の中には、当時貴重だったカラスライドフィルムで撮影されたもの約350点が含まれており、記録資料としての学術的価値が高い。また白黒写真についても、日本人の立ち入りが規制されていた進駐軍の基地内部の写真が多数含まれている。こうした写真は日本人が撮影しているものが少ないため、地域史の記録として貴重である。

以下、本史料群が広島大学文書館に収蔵された経緯と、その概要について紹介する。

II 史料の発見と企画展の開催

本史料群を日本へ本格的に紹介するきっかけを作ったのは、小田和美 (おだ・たかみ) 氏であった。小田氏は、1985年「ヒロシマ・デー国際電話プロジェクト」^{*1}をきっかけと

*1「ヒロシマ・デー国際電話プロジェクト」(英語名: World Hiroshima Day Telephone Project)とは、広島市の平和祈念式典の様相約15分間(献花、黙祷、平和宣言)を、国際電話回線を利用して各国語で生放送し、電話、及び郵便での感想を受け付ける事業のことである。同名のボランティアグループが主催した。

1985年8月6日が第一回で、7カ国語で発信した。オーストラリアには、全豪国営ラジオ放送ABC東京支局を通じて、英語放送がライブで全土にラジオ放送された。シェリフ氏は、この放送を聞き、広島のカラ写真プリント6枚を同封した書簡を送ってきた。同プロジェクトの発案者 Raurence Wiig 氏 (米ハワイ出身) とともに co-director を務めてい

して本史料群の存在を知ることとなった。1991年有限会社コンベンション・クリエイトに勤めるようになった小田氏は、本史料群を戦後50年記念事業向けに活用したいと考え、1991年4月にシェリフ氏に書簡を送り、広島関係の写真のプリントを送付するよう依頼したのであった。

この小田氏の依頼を受けて、シェリフ氏より写真のプリントが送付されてきた。同時に、必要な写真のネガは、翌年予定の訪日時に持参できると記されていた。この時に送られてきた写真は、広島市および呉市周辺の写真が中心であった。そこで小田氏が広島市の文化課と呉市の市史編纂室に連絡したところ、双方とも全写真の収集及び利用に前向きな姿勢を示した。

1992年9月28日～10月4日、シェリフ夫妻が40年ぶりに広島を再訪した。この際にシェリフ氏は、200枚以上の写真スライドとネガを持参し小田氏に預けた。そこで小田氏は、シェリフ氏の了解のもと、これらの写真とネガを広島市公文書館と呉市市史編纂室に提供した。これを受け両機関では、それぞれが経費を負担して複製プリントを作成した。

こうしたなか小田氏に対して写真展開催の提案があり、1993年2月2日～28日に広島市INAXスペースにおいて企画展「アッケラ観 HIROSHIMA オーストラリア兵・シェリフ軍曹の呉、広島1948年～1953年」が開かれた*2。この写真展では、松林俊一氏（当時広島市公文書館の担当職員）と石丸紀興氏（当時広島大学工学部助教授）、小田和美氏が中心となって写真の選定とキャプションの作成を行った。

これに続いて1993年5月31日～6月6日に呉市の市役所ロビーにおいて企画展「写真展 出会ってくれ—進駐軍ビル・シェリフの見た呉・広島」が開催された。この写真展では、企画に当たって呉市の市史編纂室の千田武志氏や市民有志の協力も得て実行委員会を結成して準備が進められ、広島で使用された写真パネル（22枚）に加えて呉方面の写真のパネル（30枚）を作成して展示が行われた。追加の写真パネルは、呉市の市史編纂室の協力のもとで石丸氏、小田氏が中心となってキャプションを加えて作成を手がけたのであった。この企画展開催中に多くの市民が訪れ、その証言によって新たに撮影場所や人物が特定できたものがあつた。

これらの企画展で利用されたスライドやネガは、1993年6月に小田氏がオーストラリア・メルボルンにあつたシェリフ氏の自宅まで直接持参して返却した。その後、これらの写真の取り扱いをめぐり小田氏と広島市・呉市との間で協議する機会があつた。その結果、上記の写真の利用にあたっては、小田氏を通じてシェリフ氏の許諾を得ることが確認された。

また、2004年にシェリフ氏と子女3人が再来日することとなった。これを受けて小田氏が中心となって、2004年5月24日～6月1日に広島市の旧日本銀行広島支店において企画

た小田が書簡を受け取り、同封以外にも広島の写真が複数あることを知つた。（附表2『中国新聞』1985年10月09日付記事）

*2 当時、INAX広島支店では、企業メセナとして営業部長加藤進氏によりINAXスペース（広島市中区八丁堀）で、企画展示を行っていた。松林俊一氏、菊楽肇氏、写真家の井手三千男氏らは、広島市の戦後50年史担当であると同時に、INAXスペース展示の企画委員でもあつたことからINAXの展示が決まつたのであつた。

展「豪兵 ビル・シェリフが写した広島/呉/宮島 写真展 戦後復興とくらし」、2004年7月1日～19日に音戸観光文化会館うずしおにおいて企画展「豪兵 ビル・シェリフが写した音戸/広島/呉/宮島」を開催した。この時は、追加プリント数点と、上述の企画展の写真パネルを一部修正して使用した。

こうした一連のできごとを経て、本史料群の存在は広島県を中心に知られることとなった。（報道や利用の実績については、後掲附表2～4を参照のこと。）ただ、後述のように、この過程で紹介された写真は、シェリフ氏が所蔵していた写真の一部に過ぎず、今回の史料収集によって新たに多数の写真が発見されたのであった。

Ⅲ 広島大学文書館への収蔵経緯

さて、2009年5月にシェリフ氏が死去した。すでにシェリフ氏の妻千鶴氏も他界しており、その自宅が処分されることとなった。これを受け史料の散逸を危惧した小田和美氏から広島大学文書館に史料の保存について最初の相談があり、同年9月に小田氏がオーストラリアに直接赴いて、シェリフ氏の写真関連遺品を整理された。その結果、フィルムの劣化が進んでおり、一部のものは復元不可能な状態になっていることが確認された。また、これまで広島市や呉市が複製を作成したもの以外にも、多くの写真のネガおよびスライドが残されていることが明らかになった。しかし、そのままでは場所の特定ができないものも多く、まず日本で調査研究することが必要と認識された。

そこで広島大学文書館としては、シェリフ氏の娘で、日本関連の遺品の相続人と決まったアン・チジー（Ann Chidgey）博士にフィルムを寄贈してもらう方向で打診したが、同意を得られなかった。しかしながら史料の学術的価値とその保存環境を考えると、そのまま放置することは問題だと思われた^{*3}。そこで代わりに高精度のデジタル・データで複製を作成し、そのデータを広島大学文書館が保存・活用することで当初の目的を達成することとした。

こうした方針に基づいて、小田氏の渡豪とチジー博士の来日の際に複製作成のための史料の貸し出しを受けるとともに、2010年よりデジタル・データの使用条件についてチジー博士との折衝を始めた。ただ、著作権の調整は専門知識を必要とすることがらである上、欧米の慣習を踏まえて英文で契約書を作成する必要があったため、原案の作成にあたっては、広島大学の産学・地域連携センターの山本宏教授の支援を仰いだ。こうして作成した契約書の原案をもとに、数度に渡るやり取りを経て、2012年6月にチジー博士と広島大学の間で著作権の許諾に関するライセンス契約を締結したのであった。

*3 一般的に、当時広く使用されていた硝酸セルロース・酢酸セルロースのフィルムベース、および発色現像方式カラー写真は、劣化を抑えるために低湿（30～50%）、低温（18度以下）の環境下で保存することが望ましいとされている。（マーク・ルーサ、アンドリュウ・ロブ改訂、国立国会図書館訳『写真の手入れ、取り扱い、保存』日本図書館協会、2006年参照。）

IV ライセンス契約の概要

本史料群の利用方法と密接に関わってくるため、ここでチジー博士と広島大学の間で結ばれたライセンス契約の概要について紹介しておく。

本契約は、シェリフ氏の相続人であるチジー博士と広島大学（主管は文書館）の間で締結したものである。この契約に基づいて広島大学文書館は、自らの費用で原著作物を複製したデジタル著作物（原著作物のデジタル・データをデジタル記憶媒体に収録してデジタルアーカイブにしたデータベース）を作成し、非営利、教育・学術研究目的で利用する広島大学の構成員（教職員及び学生）にデータを提供できるのである。

一方、本契約では第三者（広島大学の構成員以外）に対して著作権のライセンスが許諾されていないため、広島大学文書館およびデータの提供を受けた広島大学の構成員は、第三者へデータを提供することはできないこととなっている。すなわち広島大学の構成員は提供されたデータを、複製、配信（インターネットなど）、展示、公開、授業や研究報告などで使用できるものの、第三者の手にデータが渡らないようにしなければならない。

たとえばインターネットで写真を公開した場合、データのダウンロードを防止するための措置を講じる必要がある。また展示会等で写真を展示する場合も、カメラでの撮影を禁止する必要がある。

ただ、写真の閲覧をさせることは認められているので、第三者（広島大学の構成員以外）は広島大学文書館において写真を閲覧することができる。もし、データの複写や利用が必要な場合は、改めてチジー博士の了承を得ることとなる。（この場合、小田氏を通じて申請する形となる。）

なお、利用にあたっては、次記のような形式で著作権の表示を行うことが義務づけられている。

[英語]

©1927 -2009 William George Sherriff

All rights reserved by his successor Dr. Ann Chidgey

Digital database made available by Hiroshima University

with permission from her for non-profit purposes

[日本語]

©1927 -2009 ウィリアム・ジョージ・シェリフ

相続人であるアン・チジー博士がすべての権利を有する。アン・チジー博士の許諾により、非営利目的に限り広島大学がデジタルデータベースを利用できるものである。

V 史料の概要と整理の特徴

さて、上述のような経緯で広島大学文書館は、シェリフ氏の関係文書を収蔵するに至っ

た。その主な内訳は次記のようなものである。

分類	内容	点数
1. 写真	(1) Aグループ (白黒)	286点
	(2) Bグループ (白黒)	233点
	(3) Cグループ (カラー)	357点
2. 文書 (シェリフ氏関係分)	(1) 執筆原稿関係	23点
	(2) BCOF退役軍人協会機関誌	105点
3. 文書 (小田氏関係分)	(1) シェリフ氏執筆物コピー (2) シェリフ氏関係資料 (3) 書簡類 (4) 写真展・報道関係 (5) 収集・整理経緯関係資料 (6) 物品・写真プリント	42点
4. 写真パネル	写真パネル	52枚

収蔵の経緯の概略は、すでに述べた通りである。しかしながらそれぞれの史料について、いろいろな経緯があるため、以下、分類ごとに史料の成り立ちについて説明する。

1. 写真

シェリフが撮影し、チジー博士が著作権を相続した写真のことである。日本に深い関心を寄せていたシェリフ氏は、さまざまな機会に日本に関する写真を撮影している。すなわち1953年にオーストラリアに帰国した後も、雑誌記事の写真など日本の風俗や文物に関するものを写真撮影していることが確認できる。こうして撮影された写真は、フィルムを切断しスライドの形に加工されて整理・保管されており、コマの前後関係が不明確な状態となっていた。また、上述の写真展で使用された写真は、こうした所蔵写真のなかからシェリフ氏が選別して提供したものである。

このため、どのスライドがどこから出され、どこに戻されたかは、シェリフ氏本人しか分からない状態であったと推定される。シェリフ氏の死後、2009年9月と2011年12月の2回にわたり、小田和美氏が遺品の整理と史料の収集を行った。この過程においてスライドのリストが複数種類発見された。しかしながら、これらのリストは必ずしも現物と一致しておらず、数次にわたってスライドの入れ替えが行われたと推定される。(スライドの上部に番号の書き込みが複数種残されているのは、こうしたスライドの順番入れ替えの際にシェリフ氏が書き込みを行ったためと思われる。)

こうした状況のもとで史料の整理と収集を行うこととなった小田氏は、まずシェリフ氏が以前日本に持参した既知の写真のネガおよびスライドを抽出し、その上で、残されたネガおよびスライドの中から日本を撮影したと思われるものを選定していった。こうして抽出したネガおよびスライドを小田氏は、白黒についてはAとB、カラーについてはC1～C5というグループにわけて、機械的にナンバリングして一覧表を作成した。そしてこの

一覧表に基づいて、複製データ作成のためチジー博士からネガおよびスライドを借用し日本へ持ち帰った。

現在、写真の目録番号に付与されているA・B・Cはこうした事情のもと、便宜的に付けられた番号である。しかしながら、この番号の配列のままチジー博士のもとへネガおよびスライドを返却しており、現在もこの状態で保管されている。このため今後、複製データとネガの照合を行う際の利便性を考え、目録の史料番号として採用した。

また、これに関連して写真の目録番号に欠番が生じている。すなわち限られた滞在時間の中で上述のような選定作業を行ったため、日本に持ち帰ったネガおよびスライドの内容を小田氏が再点検したところ、占領期の日本関係以外のものが混じっていた。そこで複製データの作成にあたり、こうした日本以外のものを対象から除外した。このため当該部分が欠番となったのである。

なお、上述のようにフィルムがスライド加工してあったため、コマの前後関係が不明で撮影地の特定ができない写真が少なからずある。現在のところ、広島、呉、江田島、岩国、および宮島のほかに東京、伊豆、鎌倉、富士山、大阪、神戸、玉造、松山、別府、長崎、雲仙、熊本の写真が確認できる。このうち広島、呉、江田島、岩国、宮島、鎌倉については、上述の写真展開催の際に撮影地が特定されたものが多い。また松山については伊予史談会の会員の方々、広については広郷土史研究会の会員の方々、江田島については宇根川進氏のご協力を得て特定することができた。しかしながら撮影地不明の写真が少なからず残されており、これらの特定が今後の課題である。

2. 文書（シェリフ氏関係分）

（1）執筆原稿関係

これはシェリフ氏がオーストラリア軍の兵士として呉に勤務していた時に、広島原爆被害についてまとめた“HIROSHIMA”の原稿の一部^{*4}と、事実関係の紹介や資料引用の許諾申請などの関連資料である。2009年9月の遺品整理時に見つかり、1.の写真のネガと同時にチジー博士より複製の作成と公開の許諾を受けたものである。すべての文書は、デジタルカメラによる写真撮影と複写機による電子複写で複製を作成した。

（2）BCOF 退役軍人協会機関誌 “SHIMBUN” または “SHINBUN” BCOF Veterans Association of Australia

本文書は、小田和美氏がシェリフ氏を通じて入手したものと、シェリフ氏の遺品から成り立っている。すなわち1992年10月頃、小田氏の求めに応じてシェリフ氏が48号までのバックナンバーを入手・送付してきたそうである。BCOF 退役軍人協会機関誌は、1979年9月に創刊され、第36号1989年12月号から第97号2000年5-6月号までは、日本人妻

*4 この原稿を執筆するため、シェリフ氏は、ジョン・ハーシーの著書『ヒロシマ』に登場する藤井医師や愛宮（ラサール）神父に取材している（「1. 写真」にその時撮影したと思われるものあり）。ただ、現在はその部分の原稿は無い。かつてシェリフ氏は、書信にて引っ越しの際に失われたと小田氏に伝えている。

の豪入国に初めて成功したゴードン・パーカー氏が編集していた機関誌である。（遠藤雅子『チェリー・パーカーの熱い冬』（新潮社、1989年）参照）。シェリフ氏も、同じメルボルン在のパーカー編集長時代を中心に、日本占領時代の思い出などを同誌に何度か寄稿していることが確認できる。

2009年9月の遺品整理時に、小田氏が不足分およびその後のバックナンバーを見つけ、欠号分についてアン・チジー博士から永久に借用することとなった。こうして揃ったバックナンバーについて、今回小田氏が広島大学文書館に寄贈することとなった。（ただし、チジー博士からの永久借用分は寄託扱いとする。）

3. 文書（小田氏関係分）

本史料は、シェリフ氏と親交があり、日本での写真展を企画した小田和美氏の関連文書である。交流の過程でシェリフ氏が小田氏に送った文書、物品や書翰と、小田氏が携わったシェリフ氏所蔵写真の展示会や利用許諾に関する文書が、その主な内容である。写真の収集や展示会等での利・活用の経緯が分かるため、小田氏より一括して寄贈をいただくとともに、関係文書として採録した。

4. 写真パネル

上述の写真展のために作成された写真パネルである。キャプションの執筆は、石丸紀興氏、小田和美氏、松林俊一氏が分担して行った。写真展終了後は、小田氏が写真パネルを譲り受け保管していた。この写真パネルについても、関連史料ということで小田氏より寄贈を受けた。

ただ、写真のネガをもとにデジタル・データを作成する際には、その時のネガの状態（特にカラーの場合は変色のおそれがある）や使用機器、担当者の技倆によって、データの仕上がりには差が出ると推定される。このため今回、広島大学文書館が作成したネガのデジタル・データが必ずしも最良のものであるという保証が得られないため、この写真パネルを単なる複製物と見なすのではなく、オリジナルに準じた史料として保管・管理を行うこととした。

また、これらの写真パネルは、シェリフ氏が小田氏に預けたネガや写真をもとに作成されたものである。しかしながらシェリフ氏の死後、小田氏が旧宅の史料を整理したところ、行方不明になっているものや劣化によりフィルムが破損しているものが6点あった。そこで、これらのものについては、この写真パネルの写真からデジタル・データを作成して「1. 写真」のAの末尾に追加した。

なお、当初は、木製のパネル52枚に写真168点が貼り付けてあった。しかしながら、その状態のままでは専用の保存箱への収納が難しく、なおかつ木製のパネルがかさばって多くのスペースを必要とするため、長期保存には不向きであった。そこで写真を木製パネルから剥離して中性紙の台紙へ張り替えた上で保存箱に収納する方法を採った。

VI 本史料群の評価

日本が連合軍によって占領されていた当時、カラーフィルムは高価であった上、日本国内には現像所がなく、ハワイやアメリカ本土のラボへ依頼していた^{*5}。このためカラーフィルムは、事実上、占領軍の関係者しか利用することができなかった。こうした希少性に加え、カラー写真は色彩情報を有しており、モノクロ写真よりも史料的価値に優れているという特性がある。こうした点から、ビル・シェリフ関係文書のカラー写真は、記録資料としての学術的価値が高いと評価できる。

ただ、占領期の日本を撮影したカラー写真については、ビル・シェリフ関係文書に限らず、これまでも数多くのもが発見・紹介されてきた。たとえば、進駐したアメリカ軍が組織的に撮影した写真が、米国国立公文書館で保存・公開されている。このうち沖縄に関するものは、沖縄県公文書館が収集し「米国政府撮影写真」として公開している^{*6}。これらの写真の中にカラーのものが含まれている。また原爆に関しては、米国陸軍病理学研究所(AFIP)から日本に返還された資料の中にカラー写真が含まれており、広島および長崎の関係機関が所蔵している^{*7}。

その他にも占領軍の将兵が個人的に撮影したものとしては、アメリカ陸軍の将校だったロバート・スティー爾氏が撮影・収集した「スティー爾・コレクション」(約1万点)やGHQ専属カメラマンだったディミトリー・ボリア氏が撮影したカラー写真(約3万点、マッカーサー記念館所蔵)が知られている。

「スティー爾・コレクション」については、毎日新聞社が中心となって整理を行い、毎日新聞社編『決定版昭和史』別巻2(毎日新聞社、1985年)や同前『ニッポン40年前』毎日グラフ別冊(毎日新聞社、1985年)、同前『にっぽん60年前』(毎日新聞社、2005年)などで一部が紹介された。一方、ディミトリー・ボリア氏の撮影写真については、杉田米行氏によって同氏編著『GHQカメラマンが撮った戦後ニッポン』(アーカイブス出版、2007年)および同前『続・GHQカメラマンが撮った戦後ニッポン』(アーカイブス出版、2007年)で紹介されている。

ほかにも、仙台市歴史民俗資料館^{*8}、東京都江戸東京博物館^{*9}、呉市史編纂室^{*10}がそれぞれ

*5 杉田米行編著『続・GHQカメラマンが撮った戦後ニッポン』(アーカイブス出版、2007年)173頁、および沓沢博行「東京都江戸東京博物館所蔵の占領期カラースライドについて」東京都江戸東京博物館事業企画課資料係編『東京都江戸東京博物館資料目録 占領期カラースライド』(東京都、2011年)参照。

*6 沖縄県公文書館ホームページ、および仲本和彦「在米沖縄関係資料調査収集活動報告Ⅱ：米国国立公文書館新館所蔵の映像・音声資料編」『沖縄県公文書館研究紀要』第9号(2007年3月)参照。

*7 広島大学原爆放射線医科学研究所被ばく資料調査解析部 Web ページに掲載されている「AFIP(米国陸軍病理学研究所)返還資料(第一次)」(<http://home.hiroshima-u.ac.jp/kohosha/AFIP.html>)等参照。

*8 仙台市歴史民俗資料館編『なつかし仙台：いつか見た街・人・暮らし』特別展図録2(仙台市教育委員会、2006年)および仙台市歴史民俗資料館 Web ページ

れカラー写真のネガやスライドを収蔵している。

以上が、管見の範囲で判明している占領期のカラー写真であるが、いずれもそれぞれの史料群の写真を断片的に紹介するにとどまっている。このため現時点では、残された写真の全体像が把握されていない。今後、各史料群の写真を相互に検証し、より詳細な評価を行う必要があると思われる。ただ、それには多くの時間と費用を必要とすることが予想されるため、本解題では今後の課題として指摘するにとどめておきたい。

(<http://www.city.sendai.jp/kyouiku/rekimin/note/natsukashi.html>) 掲載に掲載されている企画展「なつかし仙台2」の紹介記事参照。

*9 前掲『東京都江戸東京博物館資料目録 占領期カラスライド』。

*10 「50年代の呉のカラー写真贈る」『中国新聞』2012年7月14日。

凡 例

1. 本目録は、広島大学文書館に寄贈・寄託されたビル・シェリフ (Bill Sherriff) 関係文書の目録である。
2. ビル・シェリフ氏は、本名をウィリアム・ジョージ・シェリフ (William George Sherriff) という。
3. ビル・シェリフ氏の相続人であるアン・チジー (Ann Chidgey) 博士と広島大学の間で、著作権の許諾に関するライセンス契約を締結している。このため利用に一定の制限があるため、利用者は特に注意をお願いしたい (解題参照)。
4. 文書は、形態に応じて写真、文書、写真パネルに分類した。
5. 写真の目録の各項目は次の通りである。
 - (1) 番号
本目録の番号の階層は以下の通りである。
(例) 1 - A001 - 1
大分類 文書番号 枝番号
 - (2) 撮影地
写真の撮影地が特定できるものは、撮影地を記入した。
 - (3) 被写体
写真の内容について、判明する限り記載した。
 - (4) 備考
写真の形態や内容について補足すべき事項があれば記入した。
6. 文書の目録の各項目は次の通りである。
 - (1) 番号・備考については、写真と同じである。
 - (2) 件名
件名は表題や文書名などを採った。このうち原文書からそのまま抜き出した場合は「 」書とした。
 - (3) 年月日
西暦で統一した。
 - (4) 作成 (発信→受信)
判明するものは可能な限り採録した。
 - (5) 形態
用紙の大きさ、形態、数量、記述の方法を可能な限り採録した。
7. 写真パネルの目録の各項目は次の通りである。
 - (1) 番号・撮影地・被写体については、写真と同じである。
 - (2) 形態については、文書と同じである。
8. 本目録の作成は、小田和美と石田雅春 (広島大学文書館助教) が担当した。

付表1 ビル・シェリフ氏略歴

年月日	できごと
1927年4月19日	オーストラリア、ビクトリア州ミルドラ(Mildura)で生まれる
1944年	ミルドラ高校卒業
1945年4月	オーストラリア陸軍に入隊(18歳)
1946-47年	Australian War Graves Unit所属、パプアニューギニア・ラエ戦没者墓地でカメラマンとして勤務
1947年	パプアニューギニア・ラバウル戦争捕虜収容所でカメラマンとして勤務
1948年2月	英連邦占領軍の一員としてMerkur号で呉に上陸
1948年2月-6月	呉BCOF本部管理局で勤務(Staff Sergeant Statistics)
1948年7月-12月	宮島保養所(旧宮島ホテル)で兵士職業訓練校開設準備に従事
1949年1月-12月	呉BCOF本部管理局で勤務(Chief Clerk)
1949年	BCOF内で片山千鶴(タイピスト)と出会う
1950年1月21日付	中国新聞で英語本「ヒロシマ」を執筆中のシェリフ軍曹が紹介される
1950年4月	カメラ・ライカとイコンタを基地内で盗まれる。4月29日付で盗難届を提出。('A' Branch HQ BCOF, 3/1284 Sgt SHERRIFF W G)
1950年1月-53年3月	BCOF広陸軍本部にて勤務(二等准尉:Warrant Officer Class II)
1952年12月20日	呉英国教会で結婚式を挙げる(Warrant Officer:准尉)
1953年4月	3月呉港を出港、4月妻とともにオーストラリアに帰国(Sergeant:軍曹)
1953年6月1日-1955年	Puckapunyal第一歩兵旅団の書記長として勤務、准尉(Warrant Officer)になる
1955年12月-1966年	メルボルンの陸軍本部で勤務
1965年	中尉に昇進
1967年-68年	ベトナム・Niu Datで特別編成部隊の中尉として勤務
1969-70年	ノーザンテリトリー州ダーウィン(Darwin)でオーストラリア陸軍中尉(Lieutenant)として勤務
1971年	ベトナム・Vung Tauで後方支援部隊の大尉(Captain)として勤務
1972-1980年	メルボルンの陸軍本部兵站部で参謀将校(Staff Officer)として勤務
1980年	オーストラリア陸軍を退役(Captain:大尉)
1992年9月	1953年4月の帰国後、初の日本再訪
2002年10月25日	妻・千鶴が死去
2009年5月8日	メルボルンで死去、享年82歳

付表2 これまでの報道実績一覧（新聞）

平成24年12月現在

記事名	新聞名	掲載年月日	備考 下線はシェリフ氏写真使用
「被爆から復興へ力強い市民の姿/元豪兵から写真届く/24、5年ごろの街並み」	『中国新聞』	1985年10月9日	写真「 <u>中央百貨店大売り出し</u> 」、「 <u>広島西向寺再建と原爆ドーム</u> 」
「被爆4年後のドーム周辺/撮影の元豪州兵40年ぶり広島訪問/今はない「平和塔」対岸にくっきりと」	『中国新聞』	1992年9月28日	写真「 <u>ドームと平和塔</u> 」
「こんにちは・ビル・シェリフさん(65)」	『中国新聞』	1992年10月10日	
「元豪兵、戦後のヒロシマ写す」	『読売新聞』 23面	1993年2月3日	INAXスペース展示記事
「五流荘全景写真あった」	『中国新聞』 14面	1993年2月5日	INAXスペース展示記事、写真「 <u>ドームと五流荘</u> 」
「豪州兵が撮った終戦直後の日本」	『プロパン新聞』3面	1993年2月15日	INAXスペース展示記事
「天風録」	『中国新聞』 1面	1993年2月6日	INAXスペース展示記事
小田和美「でるた・千鶴さんのこと」	『中国新聞 夕刊』1面	1993年2月9日	INAXスペース展示記事
「戦後の呉町並み/豪軍人がパチリ/31日から呉で写真展/市民生活を語る170点/撮影場所の特定呼びかけ」	『中国新聞』 呉版	1993年5月22日	呉市役所展示記事、写真「 <u>呉市政50周年花電車</u> 」
「出会ってくれ/呉・広島写真展/進駐軍人の撮った170点」	『読売新聞』	1993年5月23日	呉市役所展示記事、写真「 <u>呉市政50周年花電車</u> 」
「戦後の生活ぶり生き生き/豪軍人が撮った呉。広島/31日から呉で展示/青空市場、紙芝居…」	『毎日新聞』	1993年5月27日	呉市役所展示記事、写真「 <u>呉中通胡講</u> 」
「進駐軍兵士が撮った写真展/呉で始まる」	『朝日新聞』 呉・広島版	1993年6月01日	呉市役所展示記事
「ニューススクエア/戦後間もない街の風景170枚/呉市で写真展/英連邦軍兵士撮影/復興への世相とらえる」	『朝日新聞』 広島版	1993年5月25日	呉市役所展示記事、写真「 <u>呉中通胡講</u> 」、「 <u>呉中通はきもの屋</u> 」、「 <u>広島駅前闇市火事後</u> 」、「 <u>1949年呉メーデートラック眼鏡橋付近</u> 」、「 <u>呉二</u>

			河プール建設現場よいとま け」、「1949年11月呉映画館 前晴れ着の少女」
「昭和20年代の広島・呉/戦後の アルバム鮮明/呉市役所 駐留兵 士撮影の写真展始まる」「敗戦か ら復興 よみがえる広島・呉/豪 軍人写真展/庶民イキイキ」	『中国新聞 夕刊』1面・ 2面	1993年5月3 1日	呉市役所展示記事、写真「 <u>広 島本通布を売る露店</u> 」「 <u>己斐 電停</u> 」、「 <u>呉本通チンドン屋</u> 」、「 <u>1949年呉メーデー行進 入船山付近</u> 」、「 <u>広島流川教 会</u> 」、「 <u>広島西向寺再建と原 爆ドーム</u> 」
「写真展「出会って くれー進駐 軍ビル・シェリフのみた呉・広島 」」	『日豪プレ ス』18面	1993年7月	呉市役所展示記事、オースト ラリア内発行日本語新聞
「戦後の苦難まざまざと」	『毎日新聞』 23面	2004年5月 25日	旧日本銀行広島支店展示
「ビルさん会場で再会」	『中国新聞』	2004年5月 28日	旧日本銀行広島支店展示
「展示今日まで」	『朝日新聞』	2004年6月1 日	旧日本銀行広島支店展示
「戦後の呉・音戸 日常を切り取 る/元駐留豪兵の写真展」	『中国新聞』 呉・東広島版 23面	2004年7月2 日	音戸観光文化会館うずしお 展示

付表3 これまでの報道実績一覧（テレビ）

平成24年12月現在

番組名	テレビ局	放送年月日	備考
「知ってるつもり!?オースト ラリア初の戦争花嫁—桜元信子」	日本テレビ	1995年4月2 3日	
夕方のニュース特集「1枚の写真 から—宮島ホテル」	テレビ新広 島	1995年6月1 日	宮島ホテル写真
ニュース「己斐地区再開発」	中国放送	2003年9月	写真「 <u>己斐電停</u> 」
フランス映像作家作品 (Envie de Tempete Production扱)	不明	2007年	3点（ドーム）

付表4 これまでの利用実績一覧（書籍）

平成24年12月現在

書籍名	編著者・出版元	発行年月	備考
『呉の歩み』2	呉市史編纂室、呉 市役所	1996年、増 補版2006年	写真2点

『呉市史』第7巻	呉市史編纂委員会、呉市役所	1993年	写真18点
『呉市史』第8巻	呉市史編纂委員会、呉市役所	1995年	写真25点
『英連邦軍の日本進駐と展開』	千田武志著、お茶の水書房	1997年	写真11点
『呉・戦災と復興-旧軍港市転換法から平和産業港湾都市へ-』	呉市史編纂室、呉市役所	1997年	写真1点
『街のいろはレンガ色—呉レンガ考』	呉レンガ建造物研究会、中国新聞社	1993年	写真1点
『広島大学医学部50年史』通史編	広島大学医学部五〇年史編纂委員会、広島大学医学部同窓会	2000年	写真1点
『図説戦後広島市史 街と暮らしの50年』	広島市	1996年、2001年再版	写真3点「 <u>五流荘</u> 」「 <u>万年筆売り</u> 」「 <u>己斐電停</u> 」

1. 写真

(1) Aグループ

番号	撮影地	被写体	備考
1-A001	広島	福屋から見た八丁堀、電車	右下に亀裂2.7cmあり、プリントとも
1-A002	広島	相生橋	
1-A003	広島	広島市街	
1-A004	呉	三津田高校校庭	
1-A005	呉	三津田高校校庭	
1-A006	宮島	宮島小学校の運動会	
1-A007	場所不明	田舎、石碑と家、場所不明、右描き込み	
1-A008	場所不明	山手住宅街の溝、男の子2人	
1-A009-1	鎌倉	鎌倉露店	1-A009-1と1-A009-2は連続
1-A009-2	鎌倉	鶴岡八幡神宮参道	
1-A010	場所不明	ヤノ運動具店、元町一二商店街	
1-A011	広島	福屋百貨店から西方向、原爆ドームあり	
1-A012	場所不明	橋で脱輪したトラック	
1-A013	松山?	商店街、荷車	右端電柱に「三津浜信用組合」の広告あり
1-A014	別府?	路地でかくれんぼの子ども、十円食堂、中浜筋入口、中島昭文堂	ビルアルバムで「別府」とあり
1-A015	場所不明	角田帽子店、狸の看板	
1-A016	場所不明	砂車を売る露店と子ども	
1-A017-1	場所不明	二宮金次郎像	
1-A017-2	広島	広島、えんこう橋上の親子	
1-A018	呉	中通、レコード店天尚堂	1-A018と1-A019は連続
1-A019	呉	呉郊外、傘屋	
1-A020-1	江田島	江田島BCOF入口（現海上自衛隊術科学校入口）	A1-020-2と連続
1-A020-2	江田島	マキ上の少女、左描き込み	
1-A021、1-A022欠番			
1-A023	広島	橋たもとで万年筆売り	
1-A024	広島	再建後の幟町教会	1-A024と1-A025は連続
1-A025	広島	露天商（せっけん売り）	「松原メッセンジャー」の看板あり
1-A026欠番			
1-A027	呉	靴修理の夫婦	
1-A028、1-A029欠番			
1-A030	安芸郡・坂	安芸郡坂町、電信柱を運ぶ女性、電信柱防腐加工工場	
1-A031	場所不明	映画館栄楽座看板、田中絹代の「松井須磨子」映画	
1-A032	呉	上平原町、紙芝居、柏村歯科看板	
1-A033	場所不明	喫茶オウム	
1-A034	呉	ジープ2台、1台は自家製	
1-A035	呉	幸町、展望丘(crows nest)と栈橋	BCOFでは建物をcrows nestと呼称
1-A036	呉	電車通り、節穴からダンス教室オーションクラブ覗き見	1993年当時椎木ガレージ
1-A037欠番			
1-A038	呉	中通、左側通行の看板	
1-A039	呉	中通3丁目、お菓子屋の屋台	
1-A040	広島	己斐電停、野球帰りの人たち	
1-A041	呉	荒物屋・家庭堂	1-A041と1-A042は連続
1-A042	広島	富国生命、明治生命、大阪銀行、大手町通	
1-A043	場所不明	写真館の前、2人の男性	1-A043と1-A044は連続
1-A044	場所不明	二階建の家、松ノ木	
1-A045	場所不明	陶器売り	
1-A046	東京	橋上の女乞食と赤ん坊	
1-A047	呉	豪兵と子どもたち、記念撮影前	
1-A048	呉	豪兵と子どもたち、記念撮影	
1-A049	広島	本通、明治屋店先	1-A049と1-A050は連続
1-A050	広島	本通、旧山口銀行前の唐辛子売り夫婦	
1-A051	広島	広島駅前闇市火事の跡	1-A051と1-A052は連続、火事は昭和24年3月27日 日曜午後に発生
1-A052	広島	広島駅前闇市火事の跡	
1-A053	広島	広島駅前闇市火事の跡、立て札	1-A053と1-A054は連続
1-A054	広島	広島駅前闇市火事の跡、後方に広島駅	
1-A055-1	広島	広島駅前闇市火事の跡	1-A055-1と1-A055-2は連続
1-A055-2	広島	広島駅前闇市火事の跡、焼けた通信病院	
1-A056	広島	広島駅前闇市火事の跡、うずくまる老婆	1-A056と1-A057は連続
1-A057	広島	広島駅前闇市火事の跡	
1-A058-1	呉	雪の日、路地	1-A058-1と1-A058-2は連続
1-A058-2	呉	雪の日、休山畑から遠方は呉市街、呉湾	
1-A059-1	呉	雪の日、休山から遠方は呉湾	1-A059-1と1-A059-2は連続
1-A059-2	呉	雪の日、木立	
1-A060	広島	SUMIDA YUMUSEN（スミダ有無線）、広島本通	
1-A061-1	場所不明	野外の観音像	1-A061-1と1-A061-2は連続
1-A061-2	場所不明	神社灯籠、注連縄	
1-A062	呉	清水通あたり、民家、花・靴修理看板	1993年建物現存
1-A063-1	呉	レコード店音響堂サービスステーションの屋台	1-A063-1と1-A063-2は連続、ネガに茶色のしみあり
1-A063-2	呉	中通、メガネの新生堂、金光出物店など	
1-A064	江田島	小用カ、薪の配給カ	ネガ1-A020-2と続き

1. 写真

番号	撮影地	被写体	備考
1-A065欠番			
1-A066	呉	中通 (のちの大呉百貨店の角)、履物や「黒猫本店」、エノケンの看板	1993年当時、奥の「たかはし金物店」が現存
1-A067-1	呉	狩留賀海水浴場、森沢の家	建物も駐留軍が接収、「森沢の家」は1993年当時現存
1-A067-2	呉	狩留賀海水浴場、海に豪兵	
1-A068欠番			
1-A069	場所不明	お多福堂	
1-A070	場所不明	夏、靴修理と待っている人	
1-A071	呉	呉・広から郷原方面、男性と牛、肥桶運び	
1-A072	呉	肥桶運びの馬	呉越峠で馬の蹄鉄替えの順番待ちとの指摘あり
1-A073	呉	呉市広の町田のバス停辺り、肥桶運びの牛と少年	背景の家は1993年当時現存
1-A074	場所不明	干したおしめと男の子	
1-A075	呉	呉・郷原峠	
1-A076	場所不明	村祭りの舞台と見物客、後ろに藁屋根の民家	
1-A077	別府	路上の賭け碁	1-C1-014と同じ
1-A078	熊本	路面電車と電停	左側に「東京銀行熊本支店」の看板あり
1-A079	呉	旧海軍工廠ドックと休山	
1-A080	呉	呉BCOF司令部入口	
1-A081	呉	中国配電呉変電所	
1-A082	呉	旧海軍工廠ドック、クレーン、船舶(解体中の重艦?)	
1-A083	呉	占領軍兵士向けギフトショップ、英語看板	
1-A084-1	呉	旧海軍工廠ドックに入渠した栄昌丸	
1-A084-2	呉	旧海軍工廠ドック、栄昌丸とクレーン	
1-A084-3	呉	旧海軍工廠ドック、栄昌丸、人々	
1-A085	広島	広島、幟町教会、牧師館(原爆で焼失、再建)	1993年当時現存するも、後に建替え
1-A086	場所不明	漁船、船だまり、手前舟に老人	
1-A087	呉	雪の日、休山から呉湾	1-A112-2の続き
1-A088-1	広島	広島、本通食堂	1-A088-1と1-A088-2は連続
1-A088-2	場所不明	店先の陶器	
1-A089	場所不明	3人の女生徒と校舎、ジープ	
1-A090-1	呉	旧海軍工廠ドック、スクラップ船、左にクレーン足元	1-A090-1～1-A090-4は連続
1-A090-2	呉	旧海軍工廠ドック、運び込まれた「大淀」	『呉・戦災と復興』86頁によると昭和23年6月頃の写真と推定される
1-A090-3	呉	旧海軍工廠ドック、「大淀」遠景	
1-A090-4	呉	旧海軍工廠ドック、「大淀」接岸作業	
1-A091-1	呉	旧海軍工廠ドック北半分遠望	1-A091-1と1-A091-2は連続、呉市口絵使用
1-A091-2	呉	旧海軍工廠ドック内、スクラップの山	
1-A092-1	呉(二河プール)	二河プール建設、地固め作業	プールは昭和24年6月頃完成、広島国体に使用
1-A092-2	呉(二河プール)	二河プール建設、もっこ運び	
1-A092-3	呉(二河プール)	二河プール建設、地固め作業	
1-A092-4	呉(二河プール)	二河プール建設、もっこ運び	
1-A092-5	呉(二河プール)	二河プール建設遠望	
1-A092-6	呉(二河プール)	二河プール建設、地固め作業、け三角支柱	
1-A093	呉(呉駅)	呉駅ホーム、線路上から川原石方面を見る	
1-A094	呉	堺川、川縁の建物	内外建設・内外塗料の看板あり
1-A095-1	呉・三津田高校	三津田高校(のち二河中学の校庭)、バレー男女9人ピラミッド型に	男女共学開始(昭和25年5月)頃と推定
1-A095-2	呉・三津田高校	男女9人、左に柳の木	
1-A095-3	呉・三津田高校	男女9人、左に柳の木、後ろにテニスコート	
1-A095-4	呉・三津田高校	バレーコート端、8人、右に柳の木	
1-A095-5	呉・三津田高校	バレーコート8人、左に柳の木	
1-A095-6	呉・三津田高校	バレーコート7人、レシーブ	
1-A095-7	呉・三津田高校	バレー7人遠望、後方に市営住宅	
1-A095-8	呉・三津田高校	男女バレー、左に塀、土手	
1-A095-9	呉・三津田高校	バレー7人遠望、後方に市営住宅、右に柳	
1-A095-10	呉・三津田高校	バレー女3人、左に塀、土手	
1-A095-11	呉・三津田高校	バレーコート男性3人ポーズ	
1-A095-12	呉・三津田高校	バレーコート女2人ポーズ	
1-A095-13	呉・三津田高校	バレーコート女2人台に乗ってポーズ	
1-A095-14	呉・三津田高校	ブルーマの女性2人顔を隠して、左に柳	
1-A095-15	呉・三津田高校	A095-14と同じブルーマの女性2人ポーズ、左に柳	
1-A095-16	呉・三津田高校	テニスコート、女1人男性4人	
1-A096	呉	市街地遠景、山手から西方向を望む	
1-A097-1	広島(長束)	イエズス会・長束修練院(被爆後、幟町教会が避難)	1-A097-1～1-A097-3は連続、2004年当時建物現存
1-A097-2	広島(長束)	長束修練院、両側に松の木	
1-A097-3	広島(長束)	長束修練院、両側に松の木	
1-A098	呉	呉消防署前(堺川西側)、T型フォード消防自動車車を前にした消防署員	消防自動車の寄贈式(シェリフ氏談)
1-A099	広島	原爆ドーム、左手に相生橋、かき船	上に描き込みあり
1-A100	呉	倉橋商店など	
1-A101	場所不明	道とジープ、右は海	広島～呉間との指摘あり
1-A102	呉	中央にBCOF建物?、宮原付近?	
1-A103	忠海?	港と家、後方に山	ネガ両端が連続コマ切り込み
1-A104	呉	右にアンザックパーク(旧練兵場)、BCOFエリア遠望	
1-A105	呉	土産物店と店主男性(中川英男氏)、大阪銀行(右端レンガ壁の建物)	場所は四つ道路大阪銀行を背にして西向き(中川英男氏談)

番号	撮影地	被写体	備考
1-A106	場所不明	下駄履きのしゃがむ男の子	三方に描き込みあり
1-A107	場所不明	はしごと壁土ぬり男性	右に描き込みあり
1-A108	場所不明	木の扉前で男の子	撮影地宮島・名前はタカハシ（シェリフ氏談）、三方に描き込みあり
1-A109	場所不明	薪を背負った男性	
1-A110	場所不明	山中の道を登る肥車、後姿	
1-A111-1	場所不明	石垣を背に消火栓、3人の子	
1-A111-2	場所不明	神社の境内？、兄弟らしい男女4人	
1-A112-1	呉	雪の宮原通りから旧海軍工廠方面を見る	1-A112-1と1-A112-2は連続
1-A112-2	場所不明	雪の木立、山	
1-A113	場所不明	ジープ横に薪を負う人2人	
1-A114-1	宮島	宮島大鳥居横で貝掘り	大鳥居根継ぎ前
1-A114-2	宮島	御手洗川に入れた舟	
1-A114-3	宮島	御手洗川に入れた舟	
1-A114-4	宮島	宮島管弦祭、大鳥居を囲む舟	
1-A114-5	宮島	宮島管弦祭、松と舟、船名の旗	
1-A114-6	宮島	宮島管弦祭、集まった舟、手前に人	
1-A114-7	宮島	宮島管弦祭、集まった舟、松の木	
1-A115-1	呉	昭和24年メーデー、石川島播磨のトラック、背景右は眼鏡橋呉線高架	1-A115-1と1-A115-3は連続
1-A115-2	呉	昭和24年メーデー、広島瓦斯呉営業所横を通るデモ隊、前方は呉線高架	1-A115-2と1-A115-4は連続
1-A115-3	呉	昭和24年メーデー、デモ隊の列（後の青山クラブ前）	
1-A115-4	呉	昭和24年メーデー、橋の上を行くデモ隊とトラック	
1-A116	長崎？	商店街、右遠方に岡政	1-A116～1-A119は連続
1-A117	長崎？	商店街、浜町通りゲート、看板・森又商会、玉泉など	
1-A118	長崎？	岡政、大売出し	
1-A119	長崎？	商店街、看板・尚文堂書店、中村時計店、北極	
1-A120	熊本？	電停と電車2台	
1-A121	安芸郡・音戸	浜でイリコ干し	カラーあり、2004年音戸と判明
1-A122	安芸郡・音戸	音戸の瀬戸、戸田本店前、沈みかけた船	2004年当時戸田本店は現存
1-A123	場所不明	神社の境内？、石灯籠前で親子6人	灯籠・背景から尾道との指摘あり
1-A124	松山・三津浜	貯木場、奥の建物、松山製氷	
1-A125	場所不明	雪の日、畑、藁山	1-A125と1-A126は連続、
1-A126	場所不明	雪の日、民家、後ろに工場のような建物	
1-A127	本人	シェリフ氏本人と少女3人、右に見ている子どもたち	ピンボケ
1-A128	呉	旧海軍工廠ドックに下関～朝鮮間の客船が入渠	
1-A129	呉	旧海軍工廠ドック遠景	
1-A130-1	場所不明、火事	校庭向こうに煙	
1-A130-2	場所不明、火事	煙を上げる校舎	1-A130-2と1-A130-3は連続
1-A130-3	場所不明、火事	煙を上げる校舎に集まった人	
1-A130-4	場所不明、火事	窓からも激しい煙	1-A130-4～1-A130-6は連続
1-A130-5	場所不明、火事	窓から荷物を運び出す、屋根は炎	
1-A130-6	場所不明、火事	二階窓からも荷物を運び出す	
1-A130-7	場所不明、火事	焼け落ちた屋根と消火放水	
1-A131	広島	楽々園入口、豪兵1人	
1-A132	場所不明	海際の道、民家、自転車を押す男性	
1-A133～1-A200欠番			
1-A201	岩国	岩国錦帯橋、花見	1-A201と1-A202は連続
1-A202	岩国	岩国錦帯橋、橋を渡る人	ネガの縁が劣化、フィルム右下は欠損
1-A203	岩国	岩国錦帯橋、花見、川原で酒盛り、背景に錦帯橋	1-A203と1-A204は連続
1-A204	岩国	岩国錦帯橋、花見、土手サクラ下の花見客	
1-A205	岩国	岩国錦帯橋、花見、斜面サクラ下の宴会	
1-A206	岩国	岩国錦帯橋、花見、錦帯橋下の人	
1-A207	呉	アンザックパークから見た呉ハウス	
1-A208	呉	貯水池	広・郷原地区（シェリフ氏談）
1-A209	呉	貯水池	
1-A210	呉	貯水池、大岩	
1-A211	呉	灰が峰、旧日本軍高射砲	
1-A212	広島（宇品）	A B C Cの前身	
1-A213	広島（宇品）	A B C Cの前身、看板は「広島海上保安本部」、門松アリ、	1-A212と同じ場所
1-A214	江田島	旧海軍兵学校跡に出来たBCOF家族用住宅	
1-A215	広島	原爆ドーム前の説明モニュメント（被爆前と被爆後のドーム）	
1-A216	呉	BCOF内、かまぼこ型兵舎	
1-A217	本人	シェリフ氏本人（夏服）、ジープ前	
1-A218欠番			
1-A219	東京	人力車に乗るシェリフ氏、三和銀行京橋支店前	
1-A220欠番			
1-A221	広島	相生橋から見た原爆ドーム	3方描き込み、ビル記述と中味違う
1-A222	広島	ドーム説明版（日本語・英語）	
1-A223	広島	国泰寺石塔、49	
1-A224	広島	国泰寺石塔英文説明	1-A224と1-A225は連続
1-A225	広島	国泰寺石塔説明	
1-A226～1-A300欠番			
1-A301	東京	丸の内、東京海上日動ビルディング旧館	

1. 写真

番号	撮影地	被写体	備考
1-A302	東京	堀端、英国旗が翻るビル	1-C5-043と同じ
1-A303	場所不明	小型客船(CM811)	上下書込みあり
1-A304	呉	呉二劇、映画看板「花嫁選手」(1948年3月公開、高峰秀子)	
1-A305	本人	シェリフ氏本人、雪玉を持つ	
1-A306	友人	雪の日、ジープに乗る兵士	Alan Oueale氏カ(ビル氏メモ)
1-A307	別府	海縁、和服女性5名と洋服女性2名の集合写真	左前洋服の女性が千鶴夫人
1-A308	広島	幟町教会神父(中年)	上書き込みあり
1-A309	広島	幟町教会ラサール神父(昭和23年日本帰化、日本名:愛宮真備、広島市名誉市民)	上書き込みあり
1-A310	広島	幟町教会神父(青年)	上書き込みあり
1-A311	広島	看板「浄心保育所」(幟町教会関連施設)、ジープ	
1-A312	広島	藤井病院玄関、ジープ	
1-A313	場所不明	板塀と門、竹、神父	上書き込みあり、長束修練院カ
1-A314	広島(長束)	長束修練院	
1-A315	広島	地面に書くラサール神父、見ている人	
1-A316	広島	地面に書くラサール神父、見ている人、アップ	
1-A317	呉	中通、店舗(家庭堂)	1-A041と同じ店
1-A318	帰国・結婚	出航、夫とともにオーストラリアに渡る日本人妻	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真、1953年3月カ
1-A319	帰国・結婚	出航、見送りの人	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真、1953年3月カ
1-A320	呉・BCOF司令部	BCOF司令官	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A321	帰国・結婚	船、棧橋	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A322	帰国・結婚	船上、2組のカップル	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A323	帰国・結婚	船上、女性3人、左端・千鶴夫人	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A324	帰国・結婚	船上、女性と子ども	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A325	帰国・結婚	船上、デッキのテーブル	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A326	帰国・結婚	アイスクリームを食べる女性	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A327	帰国・結婚	売店前	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A328	帰国・結婚	到着、接岸中	シェリフ氏執筆「Japanese Wives」使用写真
1-A329	呉	休山、雪の日	
1-A330	パプアニューギニア・ラエ	ラエ日本人墓地、T. KODAの墓標	1946年(シェリフ氏メモ)
1-A331	パプアニューギニア・ラエ	ラエ日本人墓地、門柱と墓標	
1-A332	本人	呉自宅庭、シェリフ氏本人と妻千鶴氏(結婚後)	
1-A333	場所不明	日本人女性と男性1組のカップル	2コマ連続、うち1コマは黒
1-A334~1-A400欠番			
1-A401	場所不明	胡町商店街	
1-A402	東京?	ポスターを貼った大きな橋上、女乞食と犬	
1-A403	東京	TOKYO P. X. (銀座4丁目、和光)	1-A403と1-A404は連続
1-A404	東京	東京、靴磨きと客	
1-A405	呉?	グラウンド野球	呉(シェリフ氏メモ)、中央に汚れあり
1-A406	呉?	店の前、ボン菓子?を待つ3人	呉(シェリフ氏メモ)
1-A407	呉・BCOF司令部	屋根が落ちたレンガ建物、上方より撮影	1-A407~1-A412についてシェリフ氏メモによると「Inside HQ grounds/now controlled by Navy」とのこと
1-A408	呉・BCOF司令部	かまぼこ兵舎、上方より撮影	
1-A409	呉・BCOF司令部	かまぼこ兵舎とクレーン	
1-A410	呉・BCOF司令部	かまぼこ兵舎、奥にレンガ建物	
1-A411	呉・BCOF司令部	旧呉海軍鎮守府建物、上に2種の旗	
1-A412	呉・BCOF司令部	旧呉海軍鎮守府建物、右手にBCOF司令部サイン	
1-A413	呉・ドック	旧海軍工廠ドックの栄昌丸	
1-A414	広島・楽々園	楽々園、小便小僧	カラーあり
1-A415	広島	藤井医師宅、看護婦に抱かれた子供	ハーシーの『広島』で有名になった藤井医師、シェリフ氏の取材訪問記あり
1-A416	岩国	神社(岩国基地)	
1-A417	場所不明	女性4人、テニスラケット	広島市郊外の学校(シェリフ氏談)
1-A418	場所不明	手前に松の木、帆をかけた漁船が数隻	宮島(シェリフ氏メモ)
1-A419	神奈川・江ノ島?	半島とトンネル、海上通路	呉市近郊の馬蹄島(シェリフ氏メモ)
1-A420	別府?	記念写真撮影風景	亀の井バス写真部の看板あり
1-A421	場所不明	井戸掘り中?	
1-A422	場所不明	神社の境内、拝殿前に座る女性、歩く人たち	1-A422~1-A425と同じ場所
1-A423	場所不明	神社の境内、裸足で参る女性	
1-A424	場所不明	裸足で参る女性、A423アップ	
1-A425	場所不明	裸足で参る女性、A423アップ横から	
1-A426	場所不明	岸辺 子供3人	ビル氏メモに「In Kure」とあり
1-A427	場所不明	船だまり、ポート三國屋	ビル氏メモに「In Kure」とあり
1-A428	場所不明	海辺、水遊びをする子供たち	ビル氏メモに「In Kure」とあり
1-A429	場所不明	海仏像3体	ビル氏メモに「In Kure」とあり
1-A430	場所不明	靴磨き、果物屋の女性	ビル氏メモに「In Kure」とあり
1-A431	場所不明	舟と松、泳ぐ子ども	1-A433の続き
1-A432	場所不明	海辺、女性と子ども	
1-A433	場所不明	海水浴場、飛込み台、写真屋	ビル氏メモに「In Kure」とあり、上下右書込みあり
1-A434	場所不明	墓地、遠方に街並み	ビル氏メモに「In Kure」とあり
1-A435	宮島	管絃祭、岸に家族、集まった舟	
1-A436	宮島	管絃祭、島居と灯籠、集まった舟	
1-A437	宮島	管絃祭、集まった舟	

番号	撮影地	被写体	備考
1-A438	宮島	露天でチューインガム売り	
1-A439	場所不明	元町通商店街、二一町元町商店街、路面電車、輪タク、露天の聖書売りなど	
1-A440	場所不明	客待ちの靴磨きの女性	1-A440と1-A441は連続
1-A441	場所不明	犬の店番	
1-A442	場所不明	「ターザン紐育へ行く」ポスターと犬	
1-A443	呉	薪集めの女性	
1-A444	場所不明	魚の干し物	
1-A445	場所不明	稲干し、河原、田舎道	1949年の旅行中
1-A446	広島	原爆ドームと五流荘	写真パネル4-34より複製
1-A447	広島	元安橋から見た日銀など大手町方面	写真パネル4-34より複製
1-A448	広島	広島駅前闇市の火事	写真パネル4-29より複製
1-A449	広島	広島駅前闇市の火事	写真パネル4-29より複製
1-A450	不明	乞食の男の子	写真パネル4-26より複製
1-A451	不明	豆を干す女性	写真パネル4-49より複製

1. 写真

(2) Bグループ

番号	撮影地	被写体	備考
1-B001	呉・BCOF施設	かまぼこ兵舎と兵士たち	ネガの角に歪みあり
1-B002	呉・BCOF施設	かまぼこ兵舎と兵士たち	ネガの角に歪みあり
1-B003	呉・BCOF施設	かまぼこ兵舎とトラック	ネガの角に歪みあり
1-B004	呉・BCOF施設	かまぼこ兵舎（上方より撮影）	ネガの角に歪みあり
1-B005	呉・BCOF施設	旧呉海軍鎮守府建物	
1-B006	呉・BCOF施設	BCOF幹部（メガネ）	
1-B007	呉・BCOF施設	BCOF幹部（電話中）	1-B006と同一人物
1-B008	呉・BCOF施設	ジープ、車と呉海軍鎮守府建物	
1-B009	呉・BCOF施設	幸町、展望丘(crows nest)	1-B009と1-B010は連続
1-B010	呉・BCOF施設	かまぼこ兵舎とクレーン	
1-B011	広島・楽々園	楽々園ボート	
1-B012	場所不明	男女と後ろに薪	
1-B013	場所不明	木を挽く男性	
1-B014	呉	灰が峰から呉湾を眺望	
1-B015	呉	灰が峰から呉湾を眺望	
1-B016	呉	灰が峰から呉湾を眺望	
1-B017	場所不明	山並みを見下ろす	
1-B018	場所不明	電信柱と山並み	
1-B019	場所不明	鉄塔、柱3本上横2本	
1-B020	場所不明	グラスを運ぶウェイトレス	
1-B021	呉	アイザックパーク、入船山を南から望む	
1-B022	呉?	山から盆地を見る	
1-B023	呉?	山から段々畑を見る	
1-B024	呉?	山木立から盆地を見る	
1-B025	呉?	山から湾、埋立地を見る	
1-B026	呉	雪の日、民家越しに呉市街地を望む、右手にレンガ塀	
1-B027	呉?	雪の日、段々畑から湾を望む	1-B027と1-B028は連続
1-B028	呉?	雪の日、段々畑から湾を望む	
1-B029	呉	雪の日、休山から呉湾	1-B029と1-B030は連続
1-B030	呉	雪の日、休山?	
1-B031	呉?	建物、General Staff Branchの表示あり	
1-B032	呉?	建物（B031と同じ）、旗	1-C5-002と同じ
1-B033	呉?	建物（B031と同じ）、松の木	
1-B034	列車	列車車窓から、山	1-B034と1-B035は連続
1-B035	列車	列車車窓から、電柱	
1-B036	列車	列車最後尾ドア越し	
1-B037	列車	列車後方にトンネル	
1-B038	列車	列車後方にトンネル横位置	
1-B039	列車	列車内から鉄橋上	
1-B040	列車	列車窓から、富士山、電柱、畑	
1-B041	列車	列車内から駅近く	
1-B042	列車	列車内から陸橋上、左に列車?	
1-B043	列車	駅ホームから、左対向車線に列車・英字表示	
1-B044	列車	駅ホームから、右対向車線に列車・英字表示	
1-B045	列車	駅ホームから、右遠方に機関車2台	
1-B046	列車	駅ホーム端から列車、パンタグラフ	
1-B047	列車	駅ホームから建物、電線	
1-B048	列車	駅ホームから、左対向車線に列車・英字表示、ホームに外灯	
1-B049	列車	駅ホームから、左に牽引車?	
1-B050	列車	走る列車から駅ホーム	
1-B051	列車	駅、牽引車? E F 5830の文字	
1-B052	列車	山から走る列車を見る	
1-B053	列車	蒸気機関車展示	
1-B054	列車	左列車、右ホーム、線路上に人	
1-B055	列車	列車入り口、男性と男の子	
1-B056	列車	ホームから列車・英字表示付	ネガ下に糸状の汚れあり
1-B057	場所不明	男性多数作業中、後姿	
1-B058	場所不明	山斜面と煙	
1-B059	別府	白池地獄、池前で和服女性と男性	
1-B060	別府	白池地獄、池前で洋服女性と白人男性	1-B059と同じ場所
1-B061	場所不明	新井旅館、上海閣建物前に男性	
1-B062	場所不明	柵向こうに子供数人	
1-B063	場所不明	地熱蒸気?	
1-B064	場所不明	浜から出る伝馬船、和服男性たち	
1-B065	東京	皇居前、占領軍兵士のパレード	1-B065～1-B068は同一場所、ビル氏のメモによると「Tokyo Parade/Kure Parade also」とあり
1-B066	東京	皇居前、占領軍兵士のパレード	
1-B067	東京	皇居前、占領軍兵士のパレード	
1-B068	東京	皇居前、占領軍兵士のパレード	
1-B069	呉	アイザックパーク、整列する兵士たち	ビル氏のメモによると「Tokyo Parade/Kure Parade also」とあり
1-B070	宮島	宮島ホテル、クリスマス飾り玄関先	
1-B071	宮島	宮島ホテル、クリスマス飾り玄関先人形アップ	
1-B072	宮島	宮島ホテル、クリスマス飾り玄関先人形アップ	
1-B073	宮島	宮島ホテル、クリスマス飾り鳥居型ゲート	
1-B074	宮島	宮島ホテルから西の松原埋立地を見る	1-C3-032と同じ
1-B075	宮島	宮島ホテル関連施設?	

番号	撮影地	被写体	備考
1-B076	宮島	宮島、大灯籠	
1-B077	呉?	墓・俱会一处	
1-B078	岩国	建物DOUBLE SEVEN CLUB	
1-B079	岩国	FIRE STATION建物	
1-B080	岩国	売店、売り子と男性	ネガが赤く変色
1-B081	岩国	売店、売り子と男性2	ネガが赤く変色
1-B082	岩国	食事する兵士2人	ネガが赤く変色
1-B083	岩国	太鼓橋など日本庭園	ネガが赤く変色
1-B084	岩国	ソファのある部屋、奥に売店	
1-B085	岩国	錦帯橋	
1-B086	岩国	錦帯橋遠景	
1-B087	岩国	格納庫前、飛行機を見る兵士	
1-B088	岩国	格納庫前、飛行機前に物を並べる	
1-B089	岩国	格納庫前、飛行機2機	
1-B090	岩国	左格納庫、飛行機	
1-B091	岩国	水上飛行機?、手前に小屋	
1-B092	岩国	飛行機FF-728	
1-B093	岩国	飛行機前に土ぼこり	
1-B094	岩国	飛行機残骸、周りに人	
1-B095	岩国	飛行機SWEET VALLIE MAE	
1-B096	岩国	飛行機、両翼にプロペラ	
1-B097	岩国	屋内、飛行機、先端に輪縞	
1-B098	岩国	屋内、飛行機	
1-B099	岩国	屋内、飛行機、プロペラに「サワルナ」文字	
1-B100	岩国	屋外、滑り台、飛行機らしきもの	
1-B101	岩国	プール、飛び込み台男性	
1-B102	岩国	プールサイド、男性3人	
1-B103	岩国	プールサイドに腰掛け、男性3人	ネガ左端が波打ち
1-B104	岩国	プール、中に人	ネガ左端が波打ち
1-B105	岩国	プール、人無し	ネガ左端が波打ち
1-B106	岩国	プールサイドの人々	
1-B107	岩国	プールサイド、くつろぐ男女	
1-B108	岩国	男性3人座る、プールと同じ場所	
1-B109	岩国	建物前、タバコに火をつける男性2人	
1-B110	岩国	建物、左に人	
1-B111	岩国	建物遠景	
1-B112	岩国	建物、Sergeant Messの文字	
1-B113	岩国	掩体壕あと	
1-B114	岩国	左YMCA、男女	
1-B115	岩国	原っぱに集まった兵士と家族	
1-B116	岩国	原っぱに集まった兵士と家族のアップ	
1-B117	岩国	錦帯橋、女1人	
1-B118	広島・楽々園	楽々園入場門	ネガが赤く変色
1-B119	場所不明	島、高い煙突	
1-B120	別府?	商店街、紅白幕、子連れ家族、中島昭文堂の看板あり	
1-B121	別府	イoya旅館入り口、兵士と宿の女性	
1-B122	別府	白池地獄(池の前に白人男性と日本人女性)	
1-B123	場所不明	男性1人、バドミントン	
1-B124	場所不明	棟上げ作業	1-B124と1-B125は連続
1-B125	岩国	岩国、錦帯橋川原に人	
1-B126	呉?	雪の日、山並み、中央に道路	ネガ右下角に歪みあり
1-B127	呉?	雪の日、山の木立	1-B127と1-B128は連続
1-B128	呉	雪の日、休山より旧呉海軍工廠ドックを望む	
1-B129	呉	休山より灰が峰を望む	
1-B130	静岡・川奈	川奈ホテル、英語看板Notice	
1-B131	静岡・川奈	川奈ホテル、ゴルフプレー中	1-B131と1-B132は連続
1-B132	静岡・川奈	川奈ホテル、ゴルフ場、プレーヤーとキャディー	
1-B133	静岡・川奈	川奈ホテル、建物遠景	
1-B134	静岡・川奈	川奈ホテル、プールから建物	
1-B135	静岡・川奈	川奈ホテル、プール1	
1-B136	静岡・川奈	川奈ホテル、プール2、プールに飛び込み台影	
1-B137	静岡・川奈	川奈ホテル、ゴルフコース1、手前に木	
1-B138	静岡・川奈	川奈ホテル、ゴルフコース2、両側に木	
1-B139	富士山	富士山、手前稲藁の山	左書き込み
1-B140	富士山	富士山、左に電信柱	
1-B141	富士山	山の向こうに富士山、手前畑	
1-B142	富士山	山の向こうに富士山、手前畑、上電線	
1-B143	富士山	富士山かすむ、手前畑、中景街	
1-B144	富士山	富士山、手前牧場?	
1-B145	富士山	列車扉越しの富士山	
1-B146	場所不明	トンネルに入る自動車	
1-B147	別府	商店街、スズラン灯、秋吉小間物店、おしゃれデパートアキヨシ、スワン洋装店など	
1-B148	別府	建物〇〇別府支店、上看板「神戸博・3月16日-6月16日」	
1-B149	別府	3階建て建物、自動車と自転車	
1-B150	別府	3階建て建物、時計、自動車と自転車、手前に木	ネガに歪みあり
1-B151	福山	福山鞆の浦、錦水別館、見晴温泉看板	
1-B152	場所不明	風呂場	
1-B153	阿蘇	阿蘇、ASO NATIONAL PARKの看板	

1. 写真

番号	撮影地	被写体	備考
1-B154	別府	別府、イヨヤ旅館入り口、兵士と宿の女性	1-B121と同時に撮影、ビル記述あり
1-B155	場所不明	川原に集まった女学生	ネガが赤く変色、カラスライドあり、撮影地岩国(シェリフ氏談)
1-B156	バブアニューギニア?	地熱? 山近くから煙	
1-B157	バブアニューギニア?	原っぱから建物、ジープ、飛行場?	
1-B158	バブアニューギニア?	飛行機、上に鉄骨	
1-B159	バブアニューギニア?	飛行機、右に建物	表面に汚れあり
1-B160	バブアニューギニア?	飛行機、機首アップ	
1-B161	バブアニューギニア?	飛行機パイロット	
1-B162	バブアニューギニア?	ジープそばの豪兵	
1-B163	バブアニューギニア?	屋外、背広男性1人	
1-B164	バブアニューギニア?	飛行機、ジープ	表面に汚れあり
1-B165	バブアニューギニア?	飛行機、翼に同心円	表面に汚れあり
1-B166	バブアニューギニア?	飛行機、足に半裸の男性	表面に汚れあり
1-B167	呉	犬を抱く少女(義妹)	
1-B168	バブアニューギニア?	干した魚、やしの木	日本ではない
1-B169	場所不明	タイヤ? 品物を積み上げている	
1-B170	場所不明	工場機械	
1-B171	場所不明	3階建て建物と進入路、NO PARKINGの文字	ネガが赤く変色
1-B172	場所不明	3階建て建物、木立の道路	
1-B173	場所不明	B172同じ建物、アップ	
1-B174	場所不明	兵士と女性、雑踏	
1-B175	場所不明	軍人2人後姿	
1-B176	江田島	江田島より呉海軍工廠方面を望む、小船、遠方に数隻	
1-B177	場所不明	豪兵1人、建物前	
1-B178	長崎	豪兵1人、長崎グラバー邸前	
1-B179	場所不明	豪兵1人、鳥居前	両横書き込み
1-B180	場所不明	座る将校	
1-B181	場所不明	石碑前、千鶴夫人	
1-B182	場所不明	石碑前、千鶴夫人(上着あり)	
1-B183	場所不明	鬼像前、千鶴夫人	
1-B184	別府	白池地獄、池前に立つ千鶴夫人	
1-B185	場所不明	窓際テーブルに座る千鶴夫人	ネガが赤く変色
1-B186	場所不明	立つ千鶴夫人、花柄ワンピース	
1-B187	場所不明	部屋座る千鶴夫人	
1-B188	場所不明	女性4人と男性1人、右端千鶴夫人	
1-B189	呉・BCOF施設	アルバムプリントの接写ネガ、BCOF消防署前の男性	
1-B190	バブアニューギニア、ボアナ	十字架墓が並ぶ、遠景	
1-B191	バブアニューギニア、ボアナ	十字架墓地で草刈	
1-B192	バブアニューギニア、ボアナ	十字架墓が並ぶ、向こうに建物	
1-B193	バブアニューギニア、ボアナ	十字架墓が並ぶ、手前に旗が立つ広場	
1-B194	バブアニューギニア、ボアナ	十字架墓が並ぶ、正面向こう山	
1-B195	バブアニューギニア・ラエ	海辺のジープ、泳ぐ人を見ている	
1-B196	バブアニューギニア・ラエ	墓の掃除1人	
1-B197	バブアニューギニア・ラエ	墓アップ、文字が読める	
1-B198	バブアニューギニア・ラエ	墓、手前に4つ	
1-B199	バブアニューギニア・ラエ	園路から墓地を見る	
1-B200	バブアニューギニア・ラエ	遠景中央トラック、向こうに海、入道雲	
1-B201	バブアニューギニア・ラエ	トラクターと建物	
1-B202	バブアニューギニア・ラエ	トラクターと建物アップ	
1-B203	バブアニューギニア・ラエ	トラクターと畑に人	
1-B204	バブアニューギニア・ラエ	男性3人、2人は裸足	
1-B205	バブアニューギニア・ラエ	畑、立つ男性1人	
1-B206	バブアニューギニア・ラエ	墓地、中央に旗のポール	
1-B207	バブアニューギニア・ラエ	Newguinea, 壁に野菜を干している建物	
1-B208	バブアニューギニア・ラエ	Newguinea, ジープと建物	
1-B209	バブアニューギニア・ラエ	飛行機から海岸を見る	
1-B210	バブアニューギニア・ラエ	DARK ROOM文字がある小屋	

番号	撮影地	被写体	備考
1-B211	バブアニューギニア・ラエ	屋根が縞模様の建物	
1-B212	バブアニューギニア・ラエ	原の向こうにあばら小屋	
1-B213	バブアニューギニア・ラエ	道から屋根が縞模様の建物	
1-B214	バブアニューギニア・ラエ	原から建物	右切り込み
1-B215	バブアニューギニア・ラエ	向こうに十字架墓地	
1-B216	バブアニューギニア・ラエ	向こうに日本人墓地	
1-B217	バブアニューギニア	海岸で男女数人、上と左書き込み	一紙に2ネガ
1-B218	バブアニューギニア	やしの木と海岸、三方書き込み	一紙に2ネガ
1-B219	バブアニューギニア	海上火山	
1-B220	バブアニューギニア	船から船首方向	
1-B221	バブアニューギニア	波をかぶる船通路	ネガが赤く変色
1-B222	バブアニューギニア	遠方に船AV2050	
1-B223	バブアニューギニア	船から漁の小船を見る	
1-B224	バブアニューギニア	海べりの自動車	
1-B225	バブアニューギニア?	屋内、レジ?女性2人、上下右書き込み	
1-B226	バブアニューギニア	デッキから島を見る	
1-B227	バブアニューギニア	船から見た島、やしの木	
1-B228	バブアニューギニア	砂浜、海岸に突き出たやしの木	
1-B229	バブアニューギニア	火山、頂上近くから	
1-B230	バブアニューギニア	船上	
1-B231	バブアニューギニア	船上シートから船首	
1-B232	バブアニューギニア	肩を組んだ男性2人	
1-B233	バブアニューギニア	不明、画面半分	

1. 写真

(3) Cグループ

番号	撮影地	被写体	備考
1-C1-001	場所不明	店頭に並ぶ放出品の缶詰	広島駅前闇市火事見舞いの放出品(シェリフ氏談)
1-C1-002	場	完成した二河プール	
1-C1-003	広島	本通・明治屋前、日傘売りとお客	
1-C1-004	場所不明	自転車に乗せた紙芝居	
1-C1-005	呉	キリンピアホール、四ツ道路辺り	
1-C1-006	場所不明	麦を背負った老人	
1-C1-007	呉	破損した軍艦(BCFK)	『呉市史』8口絵
1-C1-008	呉	旧海軍工廠ドックに引き上げられた潜行型運搬船	
1-C1-009	広島	本通、布売り(後の山口銀行広島支店前)	
1-C1-010	呉	三劇前、晴れ着の少女、映画「痴人の愛」(上映中)と「真昼の円舞曲」	「真昼の円舞曲」は昭和24年11月2日から(『中国新聞』同年11月1日)、晴れ着は11月3日の亀山神社子祭り推定、『呉市史』
1-C1-011	呉	中通、警官	『呉市史』7P.912
1-C1-012	宮島	根継ぎ作業が進む宮島大鳥居	
1-C1-013	宮島	宮島大鳥居そばにて潮干狩りをする子どもたち	C1-012と同時撮影
1-C1-014	別府	路上の賭け碁	白黒フィルムあり(1-A077)
1-C1-015	呉	宮原通、麦の収穫	
1-C1-016	場所不明	坐る女性3人	
1-C1-017	宮島	宮島ホテル台所、パン切り	
1-C1-018	宮島	宮島ホテル台所、皿拭き	
1-C1-019	宮島	棧橋、別府航路の汽船が停泊中	
1-C1-020	呉	雪の日、山上(東方)より呉湾・旧海軍工廠を望む	
1-C1-021	呉・広	BCOF施設を遠方から見る	
1-C1-022	呉・広	BCOF施設内	
1-C1-023	呉・広	BCOF施設内、虹村より東側(野呂山方面)を望む	海側より撮影
1-C1-024	呉・BCOF	第25カナダ軽歩兵旅団の行進(1951年5月)	『呉市史』8P.599
1-C1-025	呉	BCOF内宿舎	左上一部破損
1-C1-026	呉	山の雪景色	
1-C1-027	呉	雪の日、山上(西方)より阿賀・広方面を望む	『呉市史』7P.110
1-C1-028	呉	雪の日、山上(東方)より呉湾・旧海軍工廠を望む	
1-C1-029	呉	山上(北方)より呉市街・呉港を望む	
1-C1-030	呉	雪の日、山上(東方)より呉市街地を望む	
1-C1-031	呉・BCOF	BCOF司令官 ロバートソン中将	『呉市史』
1-C1-032	呉・BCOF	BCOF正門	『呉市史』
1-C1-033	呉・BCOF	BCOF建物(迷彩が残る)	『呉市史』
1-C1-034	安芸郡・音戸	イリコ干し	
1-C1-035	松山	ターナー島(四十島)	
1-C1-036	呉・広	ボート上の2人の兵士、海上より広方面を望む	
1-C1-037	呉	旧海軍工廠ドック、高い位置から白い船とヤードを見下ろす	
1-C1-038	広島・楽々園	楽々園遊園地、小便小僧と相撲興行の幟	
1-C1-039	呉・狩留賀	狩留賀海水浴場、ビーチパラソル、女性2・男性1	当時、日本人は立入禁止だった
1-C1-040	場所不明	高い煙突がある白い島	1-C2-101と同時撮影
1-C1-041	場所不明	旅館がある路地	「みたらみ旅館」「ほていや旅館」「おもだ旅館」の看板あり
1-C1-042	呉?	通りに集まる人々	中央に「BCFK」の看板あり
1-C1-043	呉	二河川の川ざらえ、遠方に山手橋	『呉市史』
1-C1-044	場所不明	映画館・東宝松栄館、「怒りの街」「傷心の湖」	
1-C1-045	宮島	宮島口棧橋、宮島フェリー(汽船)	
1-C1-046	広島	八丁堀バラック、福屋北館から北方面、白島道路工事中、左上に「みつま工房」の看板あり	写真のバラックは立退きとなり、跡地は店舗兼住宅用地として売り出された(『中国新聞』昭和24年10月4日)
1-C1-047	呉・狩留賀	狩留賀浜	
1-C1-048	広島・長束	長束修練院、右奥は長束小学校	
1-C1-049	呉	中通、大売り出しの恵比須の看板	『呉市史』
1-C1-050	広島	南座(皆実町)、「あきれた娘たち」上映中	「あきれた娘たち」は昭和24年10月17日から(『中国新聞』同年10月17日)
1-C1-051	呉	二劇、「紅蓮菩薩」看板、	『呉市史』7P.901、昭和24年3月カ
1-C1-052	呉	着物の女性、古着交換所	『呉市史』7P.890
1-C1-053	呉	本通、時計店看板サンドイッチマン、後方は三和銀行	
1-C1-054	広島	石鹸や砥石売り	広島本通近辺(千鶴夫人談)
1-C1-055	宮島	宮島ホテルへの道	
1-C1-056	宮島	ゲートと宮島ホテル(BCOF保養所)、日本人立入禁止の立て札	昭和23年9月以前に撮影と推定
1-C1-057	宮島	宮島ホテルの藤棚	
1-C1-058	宮島?	彫刻をする老人	撮影地・宮島(シェリフ氏談) 汚れ付着
1-C1-059	呉	中通、晴れ着姿の女性たち、後方に「CAMERA SATO」表示	
1-C1-060	呉・BCOF	旧呉海軍工廠内部、白い建物は懲罰房(通称モンキーハウス)	
1-C1-061	呉・BCOF	旧呉海軍工廠内部、煙突	
1-C1-062	呉	アンザックパーク(旧練兵場・現市民広場)を整地中の女性たち	
1-C1-063	呉	西本通5丁目付近より東側を望む、ラグビーをする兵士たち	
1-C1-064	呉	本通13丁目バスセンター、広島行バス	
1-C1-065	呉	市電花電車(呉市制50周年記念)	

番号	撮影地	被写体	備考
1-C1-066	呉?	子ども、祭り	
1-C1-067	呉	ちんどん屋、コムラ履物店とメロンパン前(中通と本通間の通り)	
1-C1-068	呉	中通、呉毎日会	
1-C1-069	場所不明	永文堂書店	
1-C1-070	場所不明	果物屋	
1-C1-071	呉	中通、ストリップ劇場	
1-C1-072	呉	呉ハウス(後の青山クラブ)	
1-C1-073	場所不明	いなかの庭先、芋干し	
1-C1-074	場所不明	路上で泣きながら歩く男の子	
1-C1-075	場所不明	食堂前、女性2人	
1-C1-076	呉	警固屋通、国立療養所	『広島大学医学部五〇年史』
1-C1-077	呉	国立療養所近く、女性2人	1-C1-076の続き
1-C1-078	広島	原爆ドームと五流荘、平和塔	
1-C1-079	広島	広島駅	
1-C1-080	広島	広島大仏殿計画図の看板	
1-C1-081	広島	原爆ドームと再建中の西向寺	
1-C1-082	広島	八丁堀、中央百貨店開店1周年記念大売り出し幕と中国新聞社	
1-C1-083	広島	金座街、平和会館建設パレード、後方に福屋百貨店と福屋旧館	
1-C1-084	広島	国泰寺の石塔(原爆十景)	
1-C1-085	広島	福屋屋上から比治山方面	
1-C1-086	岩国	錦川で写真撮影の女生徒	
1-C1-087	岩国	岩国、錦川で写真撮影の女生徒	
1-C1-088	場所不明	シェリフ氏アルバム表紙絵柄(着物姿のシェリフ氏写真入)	
1-C1-089	広島・楽々園	楽々園遊園地、噴水のある池	
1-C1-090	宮島	宮島ホテル近辺、3国の兵士(左から英国、インド、オーストラリア)	
1-C1-091	呉	本通13丁目、広島行バス	
1-C1-092	呉	雪の日、灰ヶ峰を旧海軍工廠方面より望む	
1-C1-093	呉	呉本通り、カメラショップ Star Shop、鯉のぼり	
1-C1-094	不明	写真屋カメラ	
1-C1-095	呉	戦車を引き揚げるため重戦車チャーチル到着	文章“Tanks a lot”使用、
1-C1-096	別府	商店街、アサヒビヤスタンドなど看板	右端の電柱に「別府法/立会討論会」のポスターあり
1-C1-097	呉 or 宮島	栈橋上で荷物を整理する兵士	青色の服は「Soldiers in Hospital uniform」(シェリフ氏談)
1-C1-098	宮島	宮島ホテルテニスコート	
1-C1-099	呉・広	BCOF施設(旧第11航空工廠工具養成所)	
1-C1-100	場所不明	船上での集合写真(兵士4名)	
1-C2-001	東京	連合国軍総司令部(現第一生命館)	
1-C2-002	場所不明	3階建てビル、1階日本交通公社、右横にBar かき松	
1-C2-003	熱海	熱海駅ホーム、兵士の姿	
1-C2-004	呉	呉港、白い軍艦(朝鮮戦争で破損したBCFK軍艦)	『呉市史』8口絵にて使用
1-C2-005	呉	旧海軍工廠ドック、航空母艦	
1-C2-006	場所不明	浜とボート、奥に宿	
1-C2-007	場所不明	秋の稲田	
1-C2-008	宮島	宮島ホテル内	
1-C2-009	島根	玉造温泉、土産物店	
1-C2-010	東京	日本劇場、壁面「脱走兵・ハワイの夜」、路上「タンジールの踊子」	
1-C2-011	場所不明	露天本売り	
1-C2-012	大阪	松坂屋大阪店(現高島屋東別館)	
1-C2-013	大阪	松坂屋大阪店屋上プール、遠方に大阪球場	
1-C2-014	大阪	松坂屋大阪店屋上プールと遊覧車	
1-C2-015	場所不明	ボートから写真を撮る兵士	
1-C2-016	場所不明	波打ち際集落	
1-C2-017	場所不明	漁港遠景	
1-C2-018	場所不明	海岸際の山地	
1-C2-019	岡山?	山一証券岡山支店か、建物前に自動車2台	
1-C2-020	岡山?	乗用車を点検する人々、右車前に「検察庁」表示	1-C2-019の乗用車と同じ
1-C2-021	呉・広	傾いた戦車とトラック	“Tanks a lot”で使用
1-C2-022	呉・広	大型戦車	“Tanks a lot”で使用
1-C2-023	呉・広	グラウンドの草取りをする労働者たち、中央に東洋パルプの煙突(昭和27年操業開始)	
1-C2-024	呉	二級ダム	
1-C2-025	呉	二級ダム	
1-C2-026	呉・広	BCOF施設、消防署	
1-C2-027	呉	呉港、沖合に航空母艦など数隻停泊	『呉市史』使用
1-C2-028	呉	呉港埠頭、儀仗兵、着任儀礼か	『呉市史』使用
1-C2-029	呉	BCOF施設正門、看板「COMMANDER IN CHIEF/CHIEF of STAFF/ /G BRANCH」とあり	
1-C2-030	ロバートソン中将	ロバートソン中将	
1-C2-031	呉	BCOF将校(氏名不明)	
1-C2-032	呉	BCOF将校(W. JOHNSTON大尉)	
1-C2-033	呉?	旗掲揚台、蒙・英・国連旗を掲揚	
1-C2-034	呉?	千鶴夫人と女性、BCOF内か	

1. 写真

番号	撮影地	被写体	備考
1-C2-035	別府	別府、イヨヤ旅館前4女性と3男性（左端千鶴夫人）	
1-C2-036	欠番	1-C2-036は空欄、no slide	
1-C2-037	別府?	路面電車亀川行（別府・亀川温泉か）	
1-C2-038	場所不明	突堤上に兵士2人・女性3人（左端千鶴夫人）・男の子1人	
1-C2-039	別府	白池地獄（千鶴夫人）	
1-C2-040	場所不明	海辺、女性2人・兵士1人の集合写真	
1-C2-041	熊本	水前寺公園の千鶴夫人	
1-C2-042	呉・広	広文化町付近より西方向を望む、ラグビーをする兵士たち	
1-C2-043	場所不明	豪兵士4人集合写真	
1-C2-044	場所不明	列車から	
1-C2-045	東京?	協和銀行、路面電車線路、京成電車のりば	
1-C2-046	場所不明	電車から降りる客、板張ホーム	
1-C2-047	呉	旧海軍工廠ドック、入渠中の船舶2隻	
1-C2-048	瀬戸田	耕三寺、広島尾道	
1-C2-049	呉・広	小坪、奥は下蒲刈島	
1-C2-050	場所不明	鯉のぼり、ややピンボケ	
1-C2-051	長崎	グラバー邸	
1-C2-052	長崎	グラバー邸	
1-C2-053	場所不明	4階建和風建物	
1-C2-054	富士山	列車から見た富士山	
1-C2-055	場所不明	線路がある農村風景、稲干し	
1-C2-056	川奈	川奈ホテル 全景	
1-C2-057	川奈	川奈ホテル	
1-C2-058	川奈	川奈ホテル、プール	
1-C2-059	川奈	川奈ホテル、ゴルフコース	
1-C2-060	奈良	奈良駅	
1-C2-061	尾道	尾道水道遠景、山上より撮影	
1-C2-062	宮島?	理髪店、宮島ホテル内?	
1-C2-063	場所不明	松の木越しに港を望む	
1-C2-064	場所不明	BCOF施設内、バーで語らう将校3名	
1-C2-065	場所不明	BCOF施設内、バーのカウンター風景	
1-C2-066	場所不明	BCOF施設内、バーの商品陳列棚	
1-C2-067	場所不明	売店、婦人服マネキン	
1-C2-068	場所不明	売店、商品陳列棚、女性用ガウン・スリッパ	
1-C2-069	場所不明	日本航空プロペラ機	
1-C2-070	場所不明	大型飛行艇2機とボート	
1-C2-071	場所不明	飛行場、プロペラ双発軍用機（米軍）	
1-C2-072	場所不明	飛行場、単発プロペラ軍用機（米軍）	
1-C2-073	場所不明	飛行場、双発プロペラ飛行艇（米海軍）	
1-C2-074	場所不明	双発ジェット軍用機（英軍）	
1-C2-075	場所不明	消火作業中の軍用機	
1-C2-076	松山	松山城天守閣	
1-C2-077	松山	愛媛県庁	
1-C2-078	松山	松山城堀、正面は松山市役所	
1-C2-079	松山	松山城より西北方面を望む	
1-C2-080	松山	松山市駅	
1-C2-081	松山	銀天街周辺、米周呉服店・とかげやの看板あり	
1-C2-082	熊本?	上通町、三陽百貨店	
1-C2-083	場所不明	菓子店店内、売り子2人	
1-C2-084	場所不明	時計店店内	陳列棚に「TOKUNAGA」とあり
1-C2-085	場所不明	楽団演奏風景	楽団名は「SUBARU」か
1-C2-086	場所不明	楽団演奏風景	
1-C2-087	場所不明	レストランスタッフ集合写真(男性3人)	背景に外国人兵士が写る
1-C2-088	場所不明	バー店内風景、日本人男性1人、女性2人	
1-C2-089	場所不明	バー店内風景、兵士2人、女性2人	
1-C2-090	大阪?	商店街、栄通・旭通、オフ・リミットの立て看板あり	
1-C2-091	松山	松山東警察署（昭和43年に取り壊し）	
1-C2-092	松山・道後	道後温泉駅、「市駅行」の表示	
1-C2-093	松山・高浜	梅津寺駅周辺、松山観光協会看板	背景に湊山の一部分が写る
1-C2-094	松山・道後	道後温泉街	
1-C2-095	松山・道後	道後温泉本館	
1-C2-096	松山・道後	道後温泉、松ヶ枝町ネオン	
1-C2-097	場所不明	生花と女性	
1-C2-098	場所不明	干し柿	
1-C2-099	場所不明	日本家屋遠景	
1-C2-100	場所不明	集合写真（女性8人、外国男性1人）	
1-C2-101	場所不明	漁船と沖に白い灯台がある島	
1-C2-102	松山・三津港	木材を運ぶ船と岩崖（港山）	
1-C2-103	松山・三津港	栈橋（海より望む）	
1-C2-104	呉	川原石、連絡船と奥にクレーン	
1-C2-105	松山・三津港?	荷揚げと馬	
1-C2-106	松山・三津港	荷揚げされた木材	
1-C2-107	松山・三津港	漁港と停泊する漁船、沖に大漁旗をつけた船	背景の石柱は湊三嶋大明神社か
1-C2-108	松山・三津港	漁港、布団を干す家船	
1-C2-109	松山・高浜港	舞子丸（大阪～神戸～今治～高浜）と港	
1-C2-110	松山・高浜港	舞子丸と船員	
1-C2-111	松山・高浜港	港の見送り、「道後温泉/関西汽船」表示	

番号	撮影地	被写体	備考
1-C2-112	松山・高浜港	桟橋上の子供たち	
1-C2-113	呉	旧海軍工廠ドックに接岸する興安丸	
1-C2-114	松山・高浜港	遠方に白石の鼻、帆をかけた漁船	
1-C2-115	松山・高浜港	ターナー島(四十島)	
1-C2-116	場所不明	岩場の子供3人	
1-C2-117	別府	商店街、楠本町の表示、「別府法/市民投票/6月15日」看板あり	昭和25年6月頃撮影
1-C2-118	別府	商店街、楠本町	
1-C2-119	別府	土産物店頭、商品	
1-C2-120	場所不明	露店、外国タバコなど	
1-C3-001	別府	金龍地獄	
1-C3-002	別府	金龍地獄	
1-C3-003	熊本・阿蘇	大阿蘇登山バス停留所、右端に「阿蘇訪中観光協会」看板	
1-C3-004	熊本・阿蘇	駅舎前産交バス、ワラジと杖を売る店	
1-C3-005	熊本・阿蘇	土産(熊本城案内、大阿蘇地図、朝鮮飴など)	
1-C3-006	場所不明	複写写真・BCOF 指令書1945年8月15日付日本降伏の通知	
1-C3-007	熊本	熊本駅	
1-C3-008	和歌山	白浜駅前か、旅館客引き、白浜御苑・白楽荘の幟	
1-C3-009	場所不明	宿、布団	
1-C3-010	雲仙	雲仙地図	
1-C3-011	熊本	熊本城宇土櫓、見学に向かう兵士たち	
1-C3-012	熊本	水前寺公園	
1-C3-013	場所不明	庭園の池で泳ぐ子供たち	
1-C3-014	長崎?	長崎港遠景	
1-C3-015	場所不明	カステラ屋女性	
1-C3-016	場所不明	カステラつくり	
1-C3-017	場所不明	護岸と舟、3階建物	
1-C3-018	長崎?	浜町通、チンドン屋	
1-C3-019	場所不明	岬と段々畑	
1-C3-020	雲仙	雲仙看板	
1-C3-021	雲仙	雲仙温泉遠景	
1-C3-022	場所不明	男性3人	
1-C3-023	雲仙	雲仙・白雲池絵、屋内	
1-C3-024	雲仙	雲仙観光ホテル入口	
1-C3-025	雲仙	雲仙観光ホテル	
1-C3-026	場所不明	ホテル支配人	
1-C3-027	場所不明	ホテルバー	
1-C3-028	場所不明	ホテル 食事用意	
1-C3-029	場所不明	ホテル庭	
1-C3-030	場所不明	豪兵士と緑セーター女性	
1-C3-031	場所不明	兵士射的遊び	
1-C3-032	宮島	宮島、西の松原、宮島ホテルから	
1-C3-033	岩国	岩国、錦帯橋	錦帯橋は昭和25年9月のキジア台風によって流失。写真はそれ以前と推定される
1-C3-034	岩国	岩国、錦帯橋歴史・英語案内板	
1-C3-035	岩国	岩国、錦帯橋	
1-C3-036	岩国	岩国、錦帯橋	
1-C3-037	場所不明	2兵士と2女性	1-C3-030と同時に撮影
1-C3-038	場所不明	路肩に脱輪したジープを調べる兵士	
1-C3-039	場所不明	マイク前の兵士、BCOF放送局か	
1-C3-040	場所不明	飛行機下の兵士たち	Fred Eaglesnua休暇へ(シェリフ氏メモ)
1-C3-041	呉・広	壊れかけた小屋と横倒しの戦車、	"Tanks a lot"で使用、1-C2-021~022と同時に撮影
1-C4-001	川奈	川奈ホテル看板	
1-C4-002	松山	松山城より南西方面を望む(松山市営球場・競輪場)	
1-C4-003	松山・道後	看板、道後温泉、道後公会堂	
1-C4-004	大阪?	道頓堀会館、南警察署	
1-C4-005	松山・道後	道後温泉本館周辺、皆様食堂常盤の看板	
1-C4-006	場所不明	桟橋に横付けした船(船名:SAKURAMARU)	
1-C4-007	場所不明	桟橋上の人、客船上の人	
1-C4-008	呉・広?	トラック2台と兵士	
1-C4-009	江田島	小用、中央に海軍桟橋	
1-C4-010	場所不明	海辺、雁木と建物、株式会社泉都青果卸売市場	
1-C4-011	場所不明	ぼんぼん船(渡船か)に乗る人々	
1-C4-012	場所不明	プール向こうに山	
1-C4-013	場所不明	遠景、海岸の山肌と係留した漁船	
1-C5-001	呉	BCOF施設内、将校	
1-C5-002	呉	建物前の夏服の将校	
1-C5-003	呉	旧海軍工廠ドック、遠方に煙が上がる	
1-C5-004	呉?	停泊中の航空母艦、英軍の艦載機	
1-C5-005	呉?	停泊中の航空母艦、桟橋から	
1-C5-006	呉・広	スポーツ中の兵士たち、虹村より南東方面を望む	
1-C5-007	呉	旧海軍工廠ドックとかまぼこ兵舎	
1-C5-008	呉	旧海軍工廠ドック近く、グラウンドと犬	
1-C5-009	呉	旧海軍工廠ドック、クレーン下から	
1-C5-010	呉?	豪兵士と木箱の上の犬	
1-C5-011	呉・広?	壊れ掛けの小屋、戦車など	"Tanks a lot"で使用
1-C5-012	呉?	BCOF基地内放送局か	

1. 写真

番号	撮影地	被写体	備考
1-C5-013	呉?	国立病院カ	
1-C5-014	呉?	国立病院カ	
1-C5-015	呉?	基地内カ、赤い車(消防車?)	
1-C5-016	呉	建物、英国旗	1-C5-002と同じ建物
1-C5-017	場所不明	赤い屋根の建物、SCAP CIE図書館 看板	
1-C5-018	呉・広	基地内、テニス中、基地内より北東方向を望む	
1-C5-019	呉・広	BCOF施設	
1-C5-020	岩国?	BCOF施設“Sergeants Mess”,	1-B112と同じ建物
1-C5-021	岩国?	岩国カ、基地内プール	
1-C5-022	岩国?	基地内集まった男女	
1-C5-023	岩国?	基地内、白い建物	
1-C5-024	場所不明	赤い制服のBCOF女性	
1-C5-025	場所不明	赤い制服のBCOF女性と花	
1-C5-026	場所不明	仏像と鏡に映る兵士	
1-C5-027	場所不明	将校1人	
1-C5-028	場所不明	兵士1人と女性、左に盆栽	
1-C5-029	呉?	豪華帽子を被る雪だるま	
1-C5-030	場所不明	庭の露天風呂に入る男女と泡	後年のものか
1-C5-031	呉?	倒れた兵士の応急処置	
1-C5-032	呉?	倒れた兵士の応急処置	
1-C5-033	場所不明	ダンスをする男性(基地内での余興?)	
1-C5-034	場所不明	飛行場、単発プロペラ軍用機(米軍)	
1-C5-035	場所不明	飛行場、双発プロペラ軍用機(米軍)	
1-C5-036	岩国?	飛行場、双発プロペラ軍用機(黒に塗装)	
1-C5-037	場所不明	航空母艦甲板、艦載機多数	
1-C5-038	場所不明	並んだジープ	
1-C5-039	江田島	旧海軍兵学校、大講堂前、軍用バス2台	
1-C5-040	大阪	松坂屋デパート屋上、子供用汽車	
1-C5-041	東京	アメリカ極東空軍司令部(明治生命館)	
1-C5-042	神戸	右手に“神戸栄光教会”	
1-C5-043	東京	堀端、英国旗が翻るビル	
1-C5-044	東京	日本劇場前の道	
1-C5-045	東京	アメリカ極東空軍司令部(明治生命館)	
1-C5-046	東京?	大きな茶色のビル	
1-C5-047	東京	皇居越しに国会議事堂を望む	
1-C5-048	東京	国会議事堂とバラック	
1-C5-049	東京?	黄色いバス、靴磨き	
1-C5-050	大阪	大阪市公会堂	
1-C5-051	東京	有楽町を望む(右上にピカデリー劇場)	
1-C5-052	東京	有楽町付近(中央に日本勧業銀行有楽町支店)、 1-C5-051と同じ場所から	
1-C5-053	場所不明	東京か大阪か、アーチ型の橋桁、茶色ビル「美津濃」 「スポーツ用品」など表示	
1-C5-054	大阪	阪急百貨店(梅田)	
1-C5-055	場所不明	灰色建物、キリン・象の案内板	
1-C5-056	場所不明	路面電車が交差する街、高い位置から	
1-C5-057	場所不明	高い建物からの風景	
1-C5-058	場所不明	街路樹と歩道、英語サインあり、	
1-C5-059	場所不明	池の端ロープウェイ乗り場	
1-C5-060	松山・道後	温泉マークのゲート、商店街、「祝/温泉文化都市/温泉通」看板、勉強堂など、	
1-C5-061	雲仙?	露天温泉と山並みの景色	
1-C5-062	別府	カマド地獄前の4女性、桜	
1-C5-063	別府	別府イヨヤ旅館前の2女性	1-B154参照
1-C5-064	別府?	温泉の風呂	1-B152と同じ
1-C5-065	場所不明	栈橋上にたくさんの人、傾いた電柱	
1-C5-066	松山・高浜港	高浜港、道後温泉看板	
1-C5-067	松山・高浜港	停泊船の前に5男性、集まった水泳の男の子	1-C2-112と同時
1-C5-068	松山・高浜港	水遊びをする子ども達	
1-C5-069	場所不明	丘から見た港、長い突堤	
1-C5-070	箱根?	長い突堤上の女性達	
1-C5-071	富士山	富士山を望む丘、1女性	
1-C5-072	神奈川・江ノ島	鎌倉、海水浴場	
1-C5-073	神奈川・江ノ島	海水浴場と貸しボート	
1-C5-074	場所不明	動物園の観光客(表示「くま」「こんどる」「危険」など)	
1-C5-075	車窓	列車から鉄道、複線	
1-C5-076	場所不明	田舎風景、川、寄せ棟屋根の家	
1-C5-077	場所不明	路端で稲田へ横転したトラック、トラックのナンバーは奈良	
1-C5-078	広島	グランドキャバレー花馬車のポスター(京都加茂川楽劇座興行宣伝)	ポスター右下に広島市の許可印あり
1-C5-079	神奈川・江ノ島?	正面右に磯見亭、右端に標識の裏に「神奈川警察」の文字、日本人女性3名・兵士2名の集合写真	
1-C5-080	場所不明	日本人女性4人の集合写真	
1-C5-081	場所不明	編み物をする女性	
1-C5-082	場所不明	ボート舳先、1兵士	
1-C5-083	場所不明	ボート2隻、豪華士と女性	
1-C5-084	場所不明	赤ん坊の標本	

2. 文書（シェリフ氏関係分）

2. 文書（シェリフ氏関係分）

（1）執筆原稿関係

番号	件名	年代	作成(発信→受信)	形態	備考
2-1	「HIROSHIMA BEFORE DURING and AFTER」	1950年か	Bill Sherriff編著	25.5×21cm綴1、わら半紙、タイプ印刷	
2-2-0	封筒			封筒1枚	
2-2-1	「HIROSHIMA BEFORE DURING and AFTER」執筆資料および原稿		Bill Sherriff	一括（10点）	
2-2-2	新聞記事翻訳	1950年1月21日	中国新聞	B5変洋紙、英文タイプ	
2-2-3	広島ルポ記事切り抜きおよびメモ	1947年8月10日	John Hersey	新聞記事切抜4点・虫ピンどめ、A4変洋紙2枚・鉛筆書・虫ピンどめ	
2-2-4	「GENETIC EFFECTS OF THE ATOMIC BOMBS IN HIROSHIMA AND NAGASAKI」		Genetics Conference, Committee on Atomic Casualties, National Research Council	A4変タイプ用紙5枚、英文タイプ、ホッチキスどめ	
2-2-5	「THE NATIONAL ACADEMY OF SCIENCES and the NATIONAL RESEARCH COUNCIL」		Raymund L. Zwemer, Executive Secretary	A4変タイプ用紙5枚、英文タイプ、ホッチキスどめ	
2-2-6	「ENGLISH TRANSLATION OF JAPANESE BOOKLET "WHAT IS ABCC?"」			A4変洋紙2枚、タイプ印刷、ホッチキスどめ	
2-2-7	平和記念式典関係記事	1947～1948年か		仮綴1部（新聞記事切抜多数）	
2-2-8	原爆被災者患部写真ネガ			写真ネガ3枚、封筒付	
2-2-9	書翰(資料の提供について)	1950年か	Shizuno Okamitsu	B5便せん3枚・青ペン書、A4わら半紙1枚・英文タイプ	封筒欠
2-2-10	書翰(来訪予定について)	1950年か	Shizuno Okamitsu	B5便せん3枚・青ペン書、A4わら半紙1枚・英文タイプ	封筒欠
2-2-11	書翰(転載許可依頼について)	1950年2月13日	THE NEW YORKER→Sgt. W. G. Sherriff	封書1通	依頼状控同封
2-2-12	書翰(転載許可依頼について)	1950年2月16日	ALFRED A. KNOPF, INC. →Mr. Sherriff	封書1通	
2-2-13	書翰(転載許可依頼について)	1950年3月21日	ALFRED A. KNOPF, INC. →Sgt. Sherriff	封書1通	
2-2-14	書翰(H. J. Taylor執筆記事の転載許可依頼について)	1950年2月24日	The READER'S DIGEST→Sgt Sherriff	封書1通	依頼状および返信の控同封
2-2-15	書翰(転載許可)	1950年3月28日	H. J. Taylor→Sgt Sherriff	封書1通	返信控同封
2-2-16	書翰(転載許可依頼について)	1950年2月16日	SATURDAY EVENING POST→Sgt Sherriff	封書1通	返信控同封
2-2-17	書翰(転載許可)	1950年3月22日	P. W. Tibbets, Jr→Sgt W. G. Sherriff	封書1通	
2-2-18	書翰控(編集状況報告)	1950年4月13日	Sgt Sherriff→The Director General Imperial War Museum, Lambeth Road	封書1通	先方からの来翰なし
2-2-19	書翰(浜井広島市長請願書の転載許可)	1951年6月22日	PA to C in C→SHERIFF W G	封書1通	送信控同封
2-2-20	書翰(転載許可)	1951年5月25日	Alice R. Iwamoto→SHERRIFF WG	A4洋紙1枚、英文タイプ	
2-2-21	書翰(転載許可)	1951年6月	Mickey Amano	A4変洋紙1枚、英文タイプ	

2. 文書（シェリフ氏関係分）

（2）BCOF 退役軍人協会機関誌

番号	件名	年代	作成(発信→受信)	形態	備考
2-3	「shimbun Ichiban」No.1」	1979年9月		22.5×13.8cm冊子1部、オフセット印刷	
2-4	「shimbun Neban」No.2」	1980年3月		22.8×14.4cm冊子1部、オフセット印刷	
2-5	「shimbun sheban」No.3」	1980年9月		A5冊子1部、コピー	
2-6	「shimbun No.4」	1981年2月		22.5×14.4cm冊子1部、オフセット印刷	
2-7	「shinbun No.5」	1981年8月		22×14.2cm冊子1部、オフセット印刷	
2-8	「shinbun Rocku Ban No.6」	1982年2月		22×14.2cm冊子1部、オフセット印刷	
2-9	「shinbun No.7」	1982年8月		22×14.2cm冊子1部、オフセット印刷	
2-10	「SHINBUN No.9」	1983年3月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-11	「SHINBUN No.10」	1983年6月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-12	「SHINBUN No.11」	1983年9月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-13	「SHINBUN No.12」	1983年12月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-14	「SHINBUN No.13」	1984年3月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-15	「SHINBUN No.14」	1984年5月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-16	「SHINBUN No.15」	1984年8月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-17	「SHINBUN No.16」	1984年12月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-18	「SHINBUN No.17」	1985年2月		22.1×14cm冊子1部、オフセット印刷	
2-19	「SHINBUN No.18」	1985年5月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-20	「SHINBUN No.19」	1985年8月		A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-21	「SHINBUN No.20」	1985年12月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-22	「SHINBUN No.22」	1986年6月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-23	「SHINBUN No.23」	1986年9月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-24	「SHINBUN No.24」	1986年12月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-25	「SHINBUN No.25」	1987年3月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-26	「SHINBUN No.26」	1987年6月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-27	「SHINBUN No.27」	1987年9月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-28	「SHINBUN No.28」	1987年12月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-29	「SHINBUN No.29」	1988年3月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-30	「SHINBUN No.30」	1988年7月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-31	「SHINBUN No.31」	1988年9月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-32	「SHINBUN No.32」	1988年12月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-33	「SHINBUN No.33」	1989年3月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-34	「SHINBUN No.34」	1989年6月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-35	「SHINBUN No.35」	1989年9月	Gordon Hunter	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-36	「SHINBUN No.36」	1989年12月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	36～37頁目に「NATIONAL REUNION」の挟込あり
2-37	「SHINBUN No.37」	1990年3月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-38	「SHINBUN No.38」	1990年6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	41～47頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「The Japanese Surrender」あり
2-39	「SHINBUN No.39」	1990年9月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-40	「SHINBUN No.40」	1990年12月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	33～51頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「Japanese Wives」あり
2-41	「SHINBUN No.41」	1991年3月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	22～25頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「Tanks a lot!」あり

2. 文書 (シェリフ氏関係分)

番号	件名	年代	作成(発信→受信)	形態	備考
2-42	「SHINBUN No. 42」	1991年6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	23～26頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「SANDAKAN Rememberd-”On Parade”」あり
2-43	「SHINBUN No. 43」	1991年9月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	46～55頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「The College」あり
2-44	「SHINBUN No. 44」	1991年10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-45	「SHINBUN No. 45」	1991年12月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-46	「SHINBUN No. 46」	1992年2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-47	「SHINBUN No. 47」	1992年3月/4月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	9～33頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「Destination-B. C. O. F」あり
2-48	「SHINBUN No. 48」	1992年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-49	「SHINBUN No. 49」	1992年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	22～49頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「The Bombing of HIROSHIMA」あり
2-50	「SHINBUN No. 50」	1992年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	55～67頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「The Bombing of HIROSHIMA」あり
2-51	「SHINBUN No. 51」	1992年11月/12月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	49～71頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「The Bombing of HIROSHIMA」あり
2-52	「SHINBUN No. 52」	1993年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	52～72頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「The Bombing of HIROSHIMA」あり
2-53	「SHINBUN No. 53」	1993年3月/4月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-54	「SHINBUN No. 54」	1993年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	47～67頁目にビル・シェリフ氏の寄稿あり
2-55	「SHINBUN No. 55」	1993年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-56	「SHINBUN No. 56」	1993年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-57	「SHINBUN No. 58」	1994年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-58	「SHINBUN No. 59」	1994年3月/4月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-59	「SHINBUN No. 60」	1994年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	37～60頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「Lady Cops In JAPAN」あり
2-60	「SHINBUN No. 61」	1994年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	53～55頁目にビル・シェリフ氏の寄稿「Lady Cops In JAPAN」あり
2-61	「SHINBUN No. 62」	1994年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	30～31頁目に「URGENT SPECIAL NOTICE」の挟込あり
2-62	「SHINBUN No. 64」	1995年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-63	「SHINBUN No. 65」	1995年3月/4月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-64	「SHINBUN No. 66」	1995年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	25頁にビル・シェリフ氏の寄稿あり
2-65	「SHINBUN No. 67」	1995年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-66	「SHINBUN No. 68」	1995年8月/9月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-67	「SHINBUN No. 69」	1995年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-68	「SHINBUN No. 71」	1996年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-69	「SHINBUN No. 72」	1996年3月/4月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-70	「SHINBUN No. 73」	1996年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-71	「SHINBUN No. 74」	1996年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-72	「SHINBUN No. 75」	1996年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-73	「SHINBUN No. 77」	1997年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-74	「SHINBUN No. 78」	1997年3月/4月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-75	「SHINBUN No. 79」	1997年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	

2. 文書 (シェリフ氏関係分)

番号	件名	年代	作成(発信→受信)	形態	備考
2-76	「SHINBUN No. 80」	1997年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-77	「SHINBUN No. 81」	1997年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-78	「SHINBUN No. 83」	1998年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	37～41頁目にビル・シェリフ氏の寄稿あり
2-79	「SHINBUN No. 84」	1998年4月25日	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-80	「SHINBUN No. 85」	1998年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-81	「SHINBUN No. 86」	1998年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-82	「SHINBUN No. 87」	1998年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-83	「SHINBUN No. 89」	1999年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	25頁目にビル・シェリフ氏の記事「Congratulations to Bill Sherriff on his win」あり
2-84	「SHINBUN No. 90」	1999年3月/4月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	40頁目にビル・シェリフ氏の寄稿あり
2-85	「SHINBUN No. 91」	1999年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-86	「SHINBUN No. 92」	1999年7月/8月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-87	「SHINBUN No. 93」	1999年9月/10月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-88	「SHINBUN No. 95」	2000年1月/2月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-89	「SHINBUN No. 96」	2000年4月25日	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-90	「SHINBUN No. 97」	2000年5月/6月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	15頁目にビル・シェリフ氏の記事あり
2-91	「SHINBUN No. 98」	2000年9月	Gordon Parker	A5変冊子1部、オフセット印刷	11頁目にビル・シェリフ氏の書き込みあり
2-92	「SHINBUN No. 99」		Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	表紙欠、33～35頁目にビル・シェリフ氏の寄稿あり
2-93	「SHINBUN No. 100」	2001年3月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-94	「SHINBUN No. 101」	2001年5月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-95	「SHINBUN No. 102」	2001年8月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-96	「SHINBUN No. 104」	2002年4月25日	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-97	「SHINBUN No. 105」	2002年6月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-98	「SHINBUN No. 106」	2002年9月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-99	「SHINBUN No. 108」	2003年3月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	20頁目にビル・シェリフ氏の記事「Story Writing and Art Competition」あり
2-100	「SHINBUN No. 109」	2003年5月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-101	「SHINBUN No. 112」	2004年3月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-102	「SHINBUN No. 114」	2004年9月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-103	「SHINBUN No. 116」	2005年3月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	23頁目にビル・シェリフ氏撮影の写真あり
2-104	「SHINBUN No. 117」	2005年6月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-105	「SHINBUN No. 120」	2006年3月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	
2-106	「SHINBUN No. 121」	2006年6月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	コピー
2-107	「SHINBUN No. 122」	2006年9月	Les Knight	A5変冊子1部、オフセット印刷	コピー

3. 文書（小田氏寄贈分）

3. 文書（小田氏寄贈分）

（1）シェリフ氏執筆物コピー

番号	件名	年月日	作成(発信→受信)	形態	備考
3-1	「Precautions against Nuclear Attack」	1959年4月	W. G. Sherriff (Bill Sherriff)	A4リーガルサイズ洋紙28枚、孔版	パンフレット 「Precautions against Nuclear Attack 1957」の要約
3-2	「Tanks a Lot!」	1990年10月	Bill Sherriff	A3洋紙1枚、コピー	「SHINBUN」41号掲載記事コピー、本人メモは「On parade」 magazineにSep/Oct. 90に掲載とあり
3-3	「Remembering」	[1992年8月15日]	Bill Sherriff	A5変洋紙6枚・コピー、写真1枚	ニューギニア戦線での従軍体験回顧、封筒欠
3-4	「The Bombing of HIROSHIMA」	1992～1993年	Bill Sherriff	A3洋紙10枚、コピー	「SHINBUN」49～52号掲載記事コピー、1992-93年頃に受領
3-5	「Japan... a return visit.」	1992年	Bill Sherriff	カットフォルダー1枚、A4洋紙71枚、コピー	日本再訪旅行の記録
3-6	「Women of Japan」		Bill Sherriff	カットフォルダー1枚、A4洋紙67枚、コピー	日本人女性について随筆
3-7	「Fishing Industry of Japan — Part1 — Part6」	1996年	Bill Sherriff	A4洋紙14枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集、内容：魚と日本人について
3-8	「The Beauty of the Japanese Crane」		Bill Sherriff	A4洋紙5枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集、内容：鶴と日本人について
3-9	「SUMO」	1997年4月	Bill Sherriff	A4洋紙16枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集、18～19頁目に1950年別府海岸のイヨヤ旅館で相撲取りと同宿の体験記述。
3-10	「An introduction to the Battle of Kokoda」		Bill Sherriffカ	A4洋紙23枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集、40～41頁目にニューギニア戦線での従軍体験の記述あり

（2）シェリフ氏関係資料

番号	件名	年月日	作成(発信→受信)	形態	備考
3-11	「Cremation for Bali remains」、 「Force may be the only means to ensure the liberation of the people of Iraq」	2003年3月1日	Catharine Munro/Jose Ramos Horta	A4洋紙1枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集、新聞記事
3-12	「Japan finds pride in suicide ship」	2005年12月12日	Richard Lloyd Parry	A4洋紙1枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集、「The Australian」掲載記事コピー
3-13	ビル・シェリフ氏死亡記事	2009年6月16日	ANDREW M c KAY	A4洋紙1枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集、「The AGE」掲載記事コピー
3-14	オーストラリア軍の戦闘および日本占領に関する記事切抜およびコピー			封筒1枚、A4リーガルサイズ洋紙1枚、仮綴11点、切抜4点	出典不明、1993年2月16日に小田氏が受領
3-15	「The Trial of Commander BORNEO Force-General Baba」			B5洋紙5枚、コピー	出典不明、1993年1月29日に小田氏が受領し再コピーしたもの

（3）書簡類

番号	件名	年月日	作成(発信→受信)	形態	備考
3-16	「HIROSHIMA」執筆経緯について	1992年8月15日	Bill Sherriff→小田和美	A3洋紙1枚、コピー	
3-17	広島市の復興に関する陳情書写		広島市長浜井信三→英連邦軍ロバートソン中将	A3洋紙1枚、コピー	シェリフ氏が閲覧してコピーを作成したもの（小田氏談）、2-19に関連文書あり
3-18	『呉の歩み2』受領のお礼、ならびに次週の訪日予定について		Bill Sherriff→呉市長小村和年	A4洋紙1枚、コピー	2009年9月の遺品整理の際にコピーにて収集

3. 文書（小田氏寄贈分）

（4）写真展・報道関係資料

番号	件名	年月日	作成(発信→受信)	形態	備考
3-19	「note20 アツケラ観 HIROSHIMA-オーストラリア 兵・シェリフ軍曹の呉、広島 1948年～1953年」	1993年2月		簡易封筒1枚	写真展(初)の案内状、 会場広島市・INAXスペース
3-20	INAX写真展の紹介記事コピー	1993年2月		A3洋紙1枚、コピー	「元豪兵、戦後のヒロシ マ写真」(2月3日読売新 聞)「五流荘全景写真あつ た」(2月8日中国新聞)(豪 州兵が撮った終戦直後の 日本)(2月15日、プロパ ン新聞)
3-21	「くれえばんNO.75」	1993年6月1日	K. M. S 編集発行	B5冊子1冊、活版	「出会ってくれ」写真展 の紹介記事掲載
3-22	「刑務所慰問と写真展のこと」	1993年7月1日	K. M. S 編集発行	B5仮綴1部、コピー	『くれえばん』76号掲載 記事コピー、写真展関係
3-23	「今月の貌 ビル・シェリフ さん御夫妻」	1993年9月1日	K. M. S 編集発行	B5仮綴1部、コピー	『くれえばん』78号掲載 記事コピー、写真展関係
3-24	「オーストラリア・呉物語は 未だに続いている。」	1994年1月1日	K. M. S 編集発行	B5仮綴1部、コピー	『くれえばん』82号掲載 記事コピー
3-25	「温故知新 進駐軍がやって きた、第3回(最終回)三つ の小説から見えてくる昭和20 年代の呉」	2007年6月1日	K. M. S 編集発行	B5仮綴1部、コピー	『くれえばん』243号掲載 記事コピー
3-26	「豪兵ビル・シェリフが写し た広島・呉・宮島写真展 戦 後復興とくらし」	2004年5月	「広島と呉の戦後復興 とくらし」写真展実行 委員会	A4冊子1部、コピー	旧日本銀行広島支店での 写真展パンフレット
3-27	「知ってるつもり・ビル・ シェリフ氏」、「一枚の写真・ ビル・シェリフ氏」	1995年4月23日・ 1995年6月1日		VHSビデオテープ1本	テレビ放映ニュースの録 画、番組にて写真を紹介
3-28	「Miyajima Hotel」	1995年6月1日	テレビ新広島	VHSビデオテープ1本	番組にて宮島ホテル写真 と、シェリフ氏の電話取 材メッセージを紹介

（5）収集・整理経緯関係資料

番号	件名	年月日	作成(発信→受信)	形態	備考
3-29	「パラボラ・発信・八丁堀 No. 6」	1992年11月22日	コンベンションクリエ イト	A4冊子1部、オフセット 印刷	ビル・シェリフ「日本を 訪問して」、小田和美 「オーストラリアから来 た40年前」掲載
3-30	「パラボラ・発信・八丁堀 No. 10」	1994年1月25日	コンベンションクリエ イト	A4冊子1部、オフセット 印刷	小田和美「オーストラ リア冬の旅1」掲載
3-31	「パラボラ・発信・八丁堀 No. 11」	1994年4月8日	コンベンションクリエ イト	A4冊子1部、オフセット 印刷	小田和美「オーストラ リア冬の旅2」掲載
3-32	「パラボラ・発信・八丁堀 No. 13」	1994年7月20日	コンベンションクリエ イト	A4冊子1部、オフセット 印刷	小田和美「進駐軍とい うひとたち」掲載
3-33	「パラボラ・発信・八丁堀 No. 16」	1995年4月10日	コンベンションクリエ イト	A4冊子1部、オフセット 印刷	小田和美「戦後写真と風 呂敷」掲載
3-34	「パラボラ・発信・八丁堀 No. 18」	1995年6月15日	コンベンションクリエ イト	A4冊子1部、オフセット 印刷	小田和美「戦後写真のそ の後」掲載
3-35	「パラボラ・発信・八丁堀 No. 96」	2009年5月18日	コンベンションクリエ イト	A4仮綴1部、プリンター 印刷	小田和美「八丁堀 時代 の断章 その1」掲載
3-36	中国新聞マイクロフィルムプ リント	1949年10月～12 月		B4洋紙1枚・B5変洋紙4枚	写真(映画館のもの)の 撮影時期特定のためにプ リントしたもの
3-37	スライドリストおよびケー スのコピー		Bill Sherriff	B4洋紙71枚、コピー	写真特定のためにコピー したもの

（6）物品・写真プリント

番号	件名	年月日	作成(発信→受信)	形態	備考
3-38	BCOF肩章、バッジ等			BCOFバッジ2個、肩章2 種、ワッペン1個	1993年9月本人より受領。 本物のBCOFの品とのこと (小田氏談)
3-39	BCOFワッペン等			BCOFシール1個、BCOF マーク入名札、 1939-1945BATALION ASSOCIATION 7隊ワッ ペン、写真(アルバム表 紙)、新聞記事1枚	2009年9月、遺品の整理 の際に書斎にて収集(小 田氏談)
3-40	音戸町波多見でのボート遊び		Bill Sherriff	白黒写真1枚	広島市・呉市未所有、ネ ガ未発見、現在は背景の 島まで埋め立て地、2004 年に音戸町漁協組合長よ り聞き取り(小田氏談)
3-41	音戸町いりこ干し・島2つ (カラー写真)、田舎道・浜 辺・胡町商店街・少女3人 (白黒写真)		Bill Sherriff	封筒1枚、カラー写真2 枚、白黒写真4枚	2004年にビル・シェリフ 氏より送付されたネガよ り作成のもの、2009年9 月にデジタル化済み
3-42	写真プリント		Bill Sherriff	封筒2枚、白黒写真26枚、 カラー写真2枚	2009年9月の遺品整理の 際に発見された物

4. 写真パネル

4. 写真パネル

番号	撮影地	被写体	形態
4-1	呉	呉鎮守府	小 横41.7×52.9cm 縦
4-2	呉	中通り、中通り夷講、バスセンター	小 横41.7×53.8cm 縦
4-3	呉	廃潜水艦、グラウンドの整地	小 横41.7×53.8cm 縦
4-4	呉	二河プール建設	小 横41.7×52.9cm 縦
4-5	呉	二河プール建設・完成	小 横41.7×53.8cm 縦
4-6	呉	広駐屯地、虹村、虹村地図	小 横41.7×53.8cm 縦
4-7	呉	二劇、カメラ屋、看板	小 横41.7×53.8cm 縦
4-8	呉	三津田バレーボール、グラウンド、テニスの少女	小 横41.7×53.8cm 縦
4-9	呉	郷原方面、牛の下肥運び3点	小 横41.7×52.9cm 縦
4-10	呉	休山から呉港、灰が峰から呉市内	小 横52.9×41.7cm
4-11	呉	呉ハウス、入船山	小 横53.8×41.7cm
4-12	呉	呉駅、民家、景色、壁塗り	小 横53.8×41.7cm
4-13	呉	変電所、川辺民家、呉進駐軍バラック	小 横53.8×41.7cm
4-14	呉	花電車、祭りの着物、映画館前、子ども祭り	小 横53.8×41.7cm
4-15	呉	女学生2人2点	小 横52.9×41.7cm
4-16	呉	チンドン屋	小 横52.9×41.7cm
4-17	呉、不明	町中、街道と荷車、ジープ2台	小 横41.7×53.8cm 縦
4-18	呉	かるが、呉港近く、音戸	小 横53.8×41.7cm
4-19	呉、広島?	宝くじ、帽子屋	小 横52.9×41.7cm
4-20	呉、不明	傘干し、陶器売り、屋台(鎌倉参道)	小 横53.8×41.7cm
4-21	呉	雪の段々畑、休山から広方面、雪景色5点	大 横89.5×59.8cm
4-22	呉	ドック4点、メーデー行進	大 横89.5×59.8cm
4-23	呉、広島	ギフトショップ中川さん、石鹸売り、呉履き物屋	大 横59.8×89.5cm 縦
4-24	呉、広島、不明	屋台店、広島本通り明治屋、呉音響堂、広島ラジオ屋、呉キリンビアホール	大 横89.5×59.8cm
4-25	呉、不明	食堂、トラックの脱輪、呉消防署と消防車、メーデー	大 横89.5×59.8cm
4-26	呉、不明	紙芝居、泣く子、乞食の子	大 横89.5×59.8cm
4-27	呉、不明	ダンスホールのぞき見、ストリップ劇場、犬とターザン看板	大 横89.5×59.8cm
4-28	呉、不明	屋台と犬、呉中通レコード売り、荒物屋	大 横59.8×89.5cm 縦
4-29	広島	広島駅前闇市の火事2点	小 横41.7×52.9cm 縦
4-30	広島	福屋屋上から比治山方面、中心部北部	小 横41.7×53.8cm 縦
4-31	広島	己斐電停、猿猴橋と親子、中央百貨店前	小 横41.7×52.9cm 縦
4-32	広島	長束修練院、楽々園	小 横41.7×53.8cm 縦
4-33	広島	平和会館建設宣伝車(広島金座街)、ドーム、大仏殿建立看板	小 横41.7×53.8cm 縦
4-34	広島	相生橋、原爆ドーム、河岸、ビル	小 横52.9×41.7cm
4-35	広島	ドームと西向寺、宇品凱旋館、幟町教会建物	小 横53.8×41.7cm
4-36	広島	本通り(後の山口銀行前)布売り、同銀行前七味とうがらし売り、広島万年筆売り、缶詰売り	小 横52.9×41.7cm
4-37	広島	広島駅前闇市の火事跡3点、通信病院焼け跡	大 横89.5×59.8cm
4-38	広島	八丁堀バラック、八丁堀電車通り、流川教会	大 横89.5×59.8cm
4-39	宮島	大鳥居と潮干狩り、大鳥居根継ぎ	小 横41.7×53.8cm 縦
4-40	宮島	立入禁止と宮島ホテル、管絃祭、宮島小学校運動会	小 横41.7×52.9cm 縦
4-41	東京、不明	橋と乞食、映画看板	小 横41.7×53.8cm 縦
4-42	尾道、不明	神社境内、仏像、二宮金次郎、境内	小 横41.7×53.8cm 縦
4-43	岩国	錦帯橋と花見 4点	小 横41.7×53.8cm 縦
4-44	江田島	江田島遠景、江田島軍入口、江田島薪の配給	小 横53.8×41.7cm
4-45	不明	子どもアップ6点	大 横89.5×59.8cm
4-46	不明、呉	小屋掛けの芝居、麦運搬、薪運搬	小 横41.7×53.8cm 縦
4-47	不明	オーストラリア兵と子ども2点	小 横41.7×52.9cm 縦
4-48	不明	靴修理、靴磨き	小 横41.7×52.9cm 縦
4-49	音戸、不明	音戸浜 魚干しと網干し、芋干し、サヤマメ干し	小 横41.7×53.8cm 縦
4-50	不明	写真館前、賭け碁	小 横52.9×41.7cm
4-51	呉	靴修理、陶器売り、ラムネ売り	小 横53.8×41.7cm
4-52	不明	学校の火事3点	小 横53.8×41.7cm

広島大学文書館蔵
ビル・シェリフ関係文書目録

平成26年 2月28日 発行

編集・発行 広島大学文書館
〒739-8524
広島県東広島市鏡山一丁目1-1
電 話 082-424-6050
F A X 082-424-6049

印 刷 中本総合印刷株式会社
〒732-0802
広島市南区大州五丁目1-1
電 話 082-281-4221
F A X 082-284-6579
